



2024年度

箕島箕沖線4号橋

福山市

箕沖町

地内

橋梁修繕工事 実施設計書

当初設計

工事延長	L=40.8m
橋長	L=3.2m
有効幅員	W=25.8m
本工事	
プレキャストカルバート工	L=26.6m
既製杭工	N=33本
橋梁用高欄工	L=7m
橋面防水工	A=84m ²
舗装工	A=1020m ²
区画線工	L=200m
擁壁工	L=26m (V=44m ³)
路側防護柵工	L=20m
仮設工	一式
附帯工事	
下水マンホール蓋版工	N=1箇所

工
事
概
要

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、橋梁修繕工事（箕島箕沖線4号橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第6節 現場代理人の常駐義務

- ・本工事において、現場代理人は常駐しなければならない。なお、やむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第7節 現場代理人の常駐義務の緩和

現場代理人の工事現場への常駐義務緩和については、一定の要件を満たすと発注者が認める場合（※）とします。

（※）一定の要件を満たすと発注者が認める場合とは発注者との連絡体制を確保した上で、次のアからエのいずれかの条件に該当する場合です。

（必要に応じ、工事打合せ簿で協議により承諾を受けていること。）

ア 現場作業着手前までの期間

イ 工事の施工が一定期間、全面的に行われていない期間

ウ 橋梁、ポンプ、ゲート等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間

エ 工事現場が完了した後、竣工検査までの期間

第8節 情報共有システム

- 1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
- 6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
作成者：受注者
納品方法：CD、DVD
作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第9節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第10節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第11節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 関連する別途工事

- ・工事名：道路舗装工事（箕沖1号幹線外1路線・6-1）
- ・他工事の内容：道路舗装工事

第2節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局、福山ガス株式会社
中国電力ネットワーク株式会社、西日本電信電話株式会社
箕沖団地協議会事務局
- ・協議内容：地下埋設物の確認
送電線・通信線の移設
交通規制の実施

第3節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管位置確認（工業用水、上水）
- ・調査時期：工事施工前に試掘を行うこと。
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者に誓約書を提出すること。

第4節 検査期間

- ・本工事は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第5節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第6節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正值を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正值を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正值（%）＝真夏日率×1.2
(2) 補正值の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第7節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：仮設工 手摺先行型枠組足場、鋼矢板、切梁・腹起し、大型土のう、水替工

第8節 発生土（搬入）（他工事からの流用）

- ・本工事では、他工事からの発生土として次の搬入を予定している。
- ・搬入元工事名：国土交通省福山河川国道事務所管内工事
広島県東部建設事務所管内工事
- ・搬入期間：2025年（令和7年）4月～9月（予定）
（搬入期間の詳細は、埋戻し（客土）・大型土のうの施工時期を踏まえ調整する。）
- ・搬入数量：約760m³を見込んでいる。（（559.0m³+52.0m³+20.2m³）×1.2）
（埋戻し（客土）・大型土のう・締切盛土）
- ・受渡し場所：本工事現場
- ・その他：工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第9節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

・各処分場の現地確認写真

・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第10節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第11節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第12節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20 回世界パラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
- ・「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日とする。
(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-06.12.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 02 河川・道路構造物工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路維持					Y1G01 レベル1
カルバート工	1	式			Y1G0111 レベル2
作業土工	1	式			Y1G011101 レベル3
床掘り 【土質】	1	式			Y1G01110102 レベル4
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 切梁腹起式 障害無し		m3			SPK24040015 00
	110	m3			単第0 -0001 表
床掘り 土砂 標準 切梁腹起式 障害無し		m3			SPK24040015 00
	240	m3			粘性土 単第0 -0002 表
床掘り 土砂 標準 切梁腹起式 障害無し		m3			SPK24040015 00
	450	m3			単第0 -0002 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1G01110103 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 最小埋戻幅4m以上	590	m3			SPK24040020 00 単第0 -0003 表
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	190	m3			SPK24040020 00 単第0 -0004 表
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	4	m3			SPK24040020 00 単第0 -0005 表
埋戻しコンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1G01090403レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	4	m3			SPK24040153 00 単第0 -0006 表
残土処理工	1	式			Y1G010210 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G01021002レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.5km超)	240	m3			SPK24040002 00 単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)	240	m3			SPK24040002 00 粘性土 単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分					Y1G01021003 レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 礫質土					F0000000002 00
	240	m3			
残土処分費 粘性土					F0000000003 00
	240	m3			
プレキャストカルバート工					Y1G011105 レベル3
	1	式			
プレキャストボックス 【内幅,内高】					Y1G01110501 レベル4
		m			
ボックスカルバート 据付 2.5<B 3.75_1.25 H 2.5 ボックスカルバート(各種)					SPK24040091 00
	26.6	m			単第0 -0009 表
ボックスカルバート材料					V0002 00
	1	式			単第0 -0010 表
基礎工					Y1M0202 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底版工					Y1K020404 レベル3
	1	式			
コンクリート 【Co規格】					Y1A04100308 レベル4
		m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	67	m3			SPK24040153 00 単第0 -0011 表
型枠 【型枠の種類】					Y1A01080407 レベル4
		m2			
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	46	m2			SPK24040155 00 単第0 -0012 表
均しコンクリート 【Co規格,敷厚】					Y1A01080402 レベル4
		m2			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	11	m3			SPK24040153 00 単第0 -0013 表
均し型枠 【型枠の種類】					Y1A01080407 レベル4
		m2			
型枠 一般型枠 均しコンクリート	5	m2			SPK24040155 00 単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎砕石 【砕石規格】		m3			Y1M02060401 レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	100	m2			SPK24040034 00 単第0 -0015 表
鉄筋工 【鉄筋材料規格・径】		t			Y1A01080404 レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.35	t			SS000099 00 単第0 -0016 表
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t未満	6.00	t			SS000099 00 単第0 -0017 表
PHC杭	1	式			Y1M020901 レベル3
PHC杭		m			Y1A01050505 レベル4
プレボーリング工 450	33	本			V0004 00 単第0 -0018 表
鉄筋工 【鉄筋材料規格・径】		t			Y1A01080404 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	1.55	t			SS000099 00 単第0 -0023 表
金具	33	組			V0003 00 単第0 -0024 表
中詰コンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1G01090403 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	3	m3			SPK24040153 00 単第0 -0025 表
残土処理工	1	式			Y1G010210 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G01021002 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)	220	m3			SPK24040002 00 粘性土 単第0 -0008 表
残土等処分		m3			Y1G01021003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処分費 粘性土	220	m3			F0000000003 00
橋梁付属物工	1	式			Y1G0114 レベル2
地覆工	1	式			Y1G011403 レベル3
コンクリート 【Co規格】	1	式			Y1A04100308 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設	2	m3			SPK24040153 00 単第0 -0025 表
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1A01080407 レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	11	m2			SPK24040155 00 単第0 -0012 表
鉄筋工 【鉄筋材料規格・径】		t			Y1A01080404 レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.06	t			SS000099 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	0.05	t			SS000099 00 単第0 -0017 表
防護柵工	1	式			Y1G011404 レベル3
高欄		m			Y1G01140401 レベル4
橋梁用高欄 一体式	7	m			SPK24040297 00 単第0 -0026 表
高欄材料 3段 H=850 L=3.24m×2 アンカー、橋名板含む	1	式			F0000000009 00
舗装工	1	式			Y1G0103 レベル2
橋面防水工	1	式			Y1A041803 レベル3
橋面防水 【防水工種類】		m2			Y1A04180301 レベル4
橋面防水工(新設) 塗膜系防水 アスファルト系 [規]200m2未満	84	m2			SS000253 00 単第0 -0027 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水用導水管 18mm ステンレス製	6	m			TTPC00029 00
さや管 VP 30	2	m			F0000000010 00
30用エルボ90°	4	個			F0000000011 00
導水テープ 3×30	52	m			TH004180 00
舗装工	1	式			Y1G010302 レベル3
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G01030211 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,020	m2			SPK24040241 00 単第0 -0028 表
基層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G01030209 レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,020	m2			SPK24040239 00 単第0 -0029 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G01030208 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚150mm 1層施工	1,020	m2			SPK24040234 00 単第0 -0030 表
下層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G01030207 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚200mm 1層施工 RC-40	74	m2			SPK24040232 00 単第0 -0031 表
路床改良 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G01030207 レベル4
路床改良 全仕上り厚200mm 1層施工 RC-40	74	m2			SPK24040232 00 単第0 -0032 表
調整コンクリート 【Co規格】		m3			Y1A04100308 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	6	m3			SPK24040153 00 単第0 -0033 表
区画線工	1	式			Y1G020901 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
溶融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1G02090101 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm 白_t=1.5mm	200	m			SDT00001 00 単第0 -0034 表
付帯工					Y110106 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1G011101 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】		m3			Y1G01110102 レベル4
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	90	m3			SPK24040015 00 単第0 -0035 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1G01110103 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	70	m3			SPK24040020 00 単第0 -0004 表
残土処理工					Y1G010210 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G01021002レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.5km超)	10	m3			SPK24040002 00 単第0 -0007 表
残土等処分		m3			Y1G01021003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 礫質土	10	m3			F0000000002 00
擁壁工	1	式			Y1G021304 レベル3
コンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1G02130403レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	46	m3			SPK24040153 00 単第0 -0013 表
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1G02130405レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	82	m2			SPK24040155 00 単第0 -0012 表
均しコンクリート 【Co規格,敷厚】		m2			Y1G02130402レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.4	m3			SPK24040153 00 単第0 -0036 表
均し型枠 【型枠の種類】		m2			Y1A01080407レベル4
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.6	m2			SPK24040155 00 単第0 -0014 表
基礎材 【基礎材規格,敷厚】		m2			Y1G02130401レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	16	m2			SPK24040034 00 単第0 -0015 表
鉄筋 【鉄筋材料規格・径】		t			Y1G02130404レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.08	t			SS000099 00 単第0 -0037 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防護柵工					Y1G010501 レベル3
	1	式			
ガードレール 【Gr規格,施工規模,曲線部補正】					Y1G01050101 レベル4
		m			
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	17	m			SS000123 00 単第0 -0038 表
防護柵設置工(Gr) レール設置 路側用_A・B・C種 手間のみ	3	m			SS000125 00 単第0 -0039 表
標準型ガードレール部材(直ビーム) C(2.3×350×2330) 塗装(白色)	1	枚			T2140063 00
標準型ガードレール部材(袖ビーム) B・C(2.3×356×660) 塗装(白色)	1	枚			TH000816 00
構造物撤去工	1	式			Y1G0124 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G012406 レベル3
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】					Y1G01240602 レベル4
		m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	43	m			SPK24040306 00 単第0 -0040 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1G01240603 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	950	m2			SPK24040305 00 単第0 -0041 表
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1G01240601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	23	m3			SDT00031 00 単第0 -0042 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1G01240602 レベル4
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下	16	m			SPK24040306 00 単第0 -0043 表
防護柵撤去工	1	式			Y1G012401 レベル3
防護柵撤去(ガードレール)		m			Y1G01240101 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 コンクリート建込 A,B,C(支柱間隔2m)	16	m			SS000127 00 単第0 -0044 表
防護柵設置工(Gr) レール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	4	m			SS000129 00 単第0 -0045 表
旧橋撤去工	1	式			Y1G012406 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1G01240601 レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	175	m3			SDT00033 00 単第0 -0046 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	9	m3			SDT00031 00 単第0 -0042 表
高欄撤去		m			Y1G03180601 レベル4
高欄撤去	7	m			SPK24040126 00 単第0 -0047 表
運搬処理工	1	式			Y1G012416 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G01241601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離1.5km以下(0.3km超)	95	m3			SPK24040151 00 単第0 -0048 表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)	32	m3			SPK24040151 00 単第0 -0049 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)	175	m3			SPK24040151 00 単第0 -0050 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G01241602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻処分	223	t			F000000012 00
コンクリート殻処分 無筋	75	t			F000000013 00
コンクリート殻処分 有筋	438	t			F000000014 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1G01241603レベル4
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊	0.08	t			SPK24040411 00 単第0 -0051 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下	0.08	t			SPK24040410 00 単第0 -0052 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊	0.03	t			SPK24040411 00 単第0 -0051 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下	0.03	t			SPK24040410 00 単第0 -0052 表
処分 【殻種別】		m3			Y1G01241602レベル4
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
非鉄くず アルミくず	78	kg			F0000000015 00
鉄くず ヘビーH1	0.03	t			F0000000016 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1G0126 レベル2
	1	式			
足場工					Y1G012602 レベル3
	1	式			
足場工 【防護種類】					Y1G01140303 レベル4
		m2			
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場					S0380 00
	20	掛m2			単第0 -0053 表
土留・仮締切工					Y1G012604 レベル3
	1	式			
鋼矢板 【鋼矢板型式,平均鋼矢板長さ】 【鋼矢板打込長,平均鋼矢板引抜長】					Y1G01260402 レベル4
		枚			
鋼矢板圧入(Nmax 25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_9以下(6超)					S0440 00
	129	枚			単第0 -0054 表
鋼矢板圧入(Nmax 25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_6以下					S0440 00
	2	枚			単第0 -0057 表
鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 引抜長(m)_9以下(6超)					S0454 00
	129	枚			単第0 -0058 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 引抜長(m)_6以下	2	枚			S0454 00 単第0 -0059 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax 25) III型	1	回			S0458 00 単第0 -0060 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き III型	1	回			S0458 00 単第0 -0061 表
鋼矢板3型賃料 1回使用 供用日数78日	70.0	t			S0850 00 単第0 -0062 表
切梁・腹起し		t			Y1G01260414レベル4
切梁・腹起し設置,撤去 設置	13.9	t			SHD10019 00 単第0 -0063 表
切梁・腹起し設置,撤去 撤去	13.9	t			SHD10019 00 単第0 -0064 表
山留材質料 H-350	7.3	t			V0010 00 単第0 -0065 表
山留材質料 H-300	3.7	t			V0011 00 単第0 -0067 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土のう					Y1G01260419レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)		袋			SHD10003 00
	52	袋			単第0 -0069 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下					SHD10011 00
	52	袋			単第0 -0071 表
締切盛土 【施工幅員】					Y1G01260421レベル4
		m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					SPK24040004 00
	20	m3			単第0 -0073 表
ブルーシート 3.6×5.4,#2000					T1050057 00
	80	m2			
締切盛土撤去					Y1G01260422レベル4
		m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外					SPK24040001 00
	20	m3			単第0 -0074 表
残土処理工					Y1G010210 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G01021002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)	70	m3			SPK24040002 00 単第0 -0075 表
残土等処分		m3			Y1G01021003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 礫質土	70	m3			F0000000002 00
運搬処理工	1	式			Y1A011416 レベル3
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1G01241603レベル4
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊	0.1	t			SPK24040411 00 単第0 -0051 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下	0.1	t			SPK24040410 00 単第0 -0052 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
廃プラスチック処分		t			Y1106070802レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
廃プラスチック処分					F0000000023 00
	0.1	t			
水替工					Y1G012606 レベル3
	1	式			
ポンプ排水 【排水量,排水方法】					Y1G01260601レベル4
		日			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	78	日			単第0 -0076 表
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	78	日			単第0 -0078 表
交通管理工					Y1G012621 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G01262101レベル4
		人			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	277	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
重建設機械分解組立輸送費					YZZ04001003 レベル4
		回			
重建設機械分解組立輸送 クローラ式杭打機 20t以上60t以下					S1000017 00
	1	回			単第0 -0080 表
重建設機械分解組立輸送 クローラクレーン系 35t吊超え80t吊以下					S1000017 00
	1	回			単第0 -0081 表
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
		t			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 75.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 鋼矢板 単第0 -0082 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 75.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 切梁・腹起しH型鋼：主材部 単第0 -0085 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 75.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 切梁・腹起しH型鋼：副部材A 単第0 -0088 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工事					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
管路埋戻	0.4	m3			単第0 -0091 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
再生クラッシュラン 30~0mm	0.2	m3			単第0 -0093 表
	0.3	m3			T0280 00

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石材小型車割増					F900000017 00
	0.3	m3			
発生土処理					Y1101010103レベル4
		式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	0.4	m3			単第0 -0095 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 再資源化施設 L=1.0km					F9000000021 00
	0.4	m3			
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立1号マンホール					Y1101020202レベル4
		箇所			
福山市型鋳鉄製マンホールふた(高機能) T-25(転落防止装置含む) 600mm口環付 分流用					F9000000004 00
	1	枚			

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	1	個			F900000011 00
調整リング H=20cm	1	個			F000000100 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	1	回			F9000000016 00
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	1	組			SG1D0044004 00 単第0 -0097 表
既設構造物撤去工	1	式			Y11010609 レベル3
既設人孔撤去		箇所			Y1101060903 レベル4
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック撤去工	1	組			VG1D0044005 00 単第0 -0098 表
殻運搬処理		m3			Y1101060105 レベル4

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)	0.1	m3			SPK24040151 00 単第0 -0049 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co塊受入費 再資源化施設	0.1	t			F9000000023 00
現場発生品運搬		回			Y1101060621 レベル4
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊	0.1	t			SPK24040411 00 単第0 -0051 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下	0.1	t			SPK24040410 00 単第0 -0052 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ 鉄屑	0.1	t			F9000000020 00
付帯工	1	式			Y110106 レベル2

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装撤去工					Y11010601 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1101060101 レベル4
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	7	m			SPK24040306 00 単第0 -0040 表
舗装版破碎(小規模)					Y1101060103 レベル4
		m2			
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK24040018 00
	3	m2			単第0 -0099 表
殻運搬処理					Y1101060105 レベル4
		m3			
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間無し 運搬距離1.5km以下(1.0km超)	0.1	m3			SPK24040151 00 単第0 -0100 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As塊受入費 再資源化施設	0.3	t			F9000000022 00

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装復旧工					Y11010603 レベル3
	1	式			
下層路盤(歩道部)					Y1101060303レベル4
		m2			
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK24040233 00
	2	m2			単第0 -0101 表
石材小型車割増					F900000017 00
	0.3	m3			
上層路盤(歩道部)					Y1101060305レベル4
		m2			
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30					SPK24040235 00
	2	m2			単第0 -0102 表
石材小型車割増					F900000017 00
	0.3	m3			
舗装復旧工					Y11010604 レベル3
	1	式			
表層(歩道部)					Y1101060409レベル4
		m2			

附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	3	m2			SPK24040244 00
仮設工					単第0 -0103 表
	1	式			Y110106 レベル2
交通管理工					
	1	式			Y11010601 レベル3
交通誘導警備員					
		m			Y1101060101 レベル4
交通誘導警備員B 4人配置					R0369 00
	2	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					

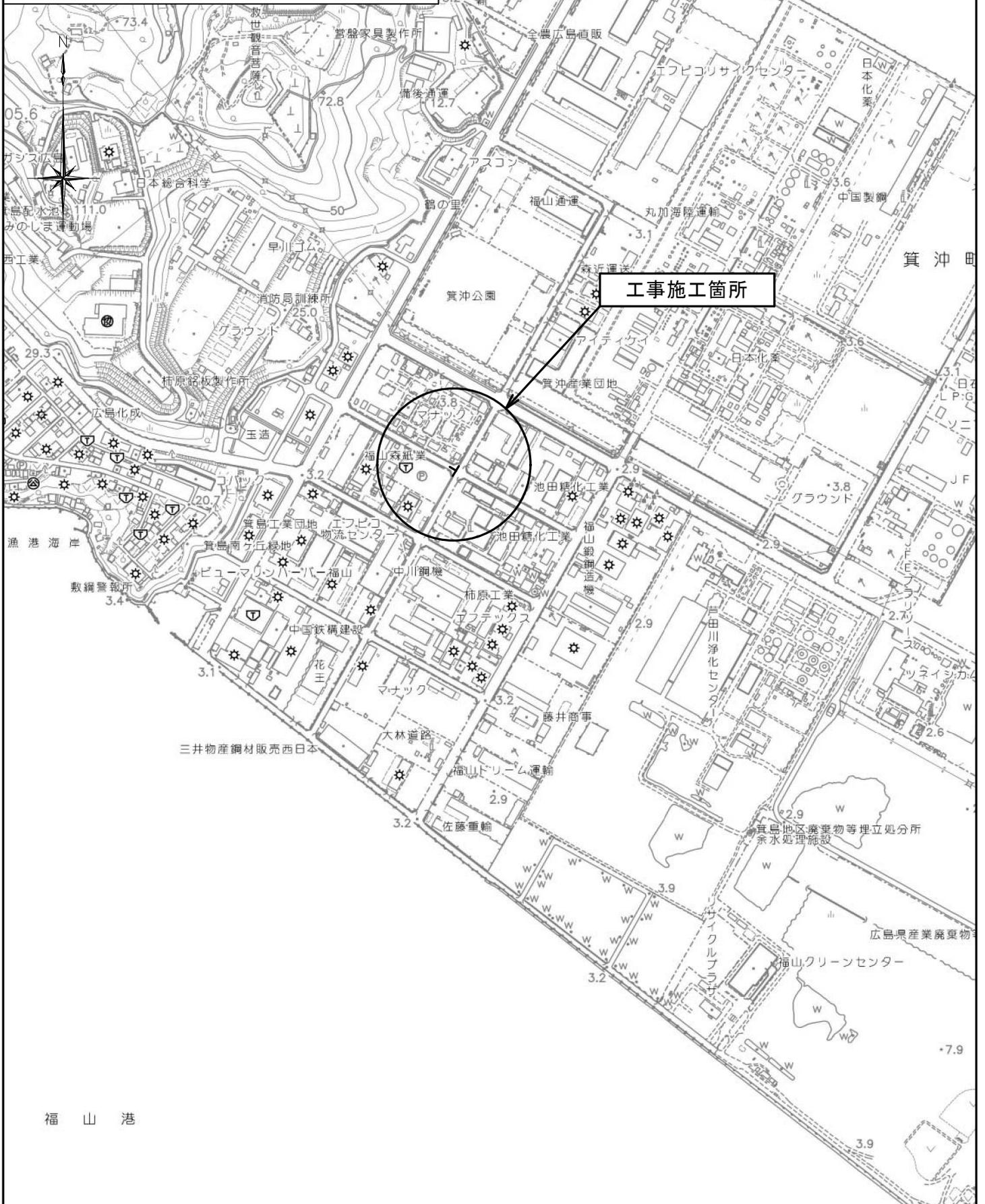
附帯工事 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					

図面番号	1 / 17	縮 尺	S=1:10,000
工 種	橋梁修繕工事		
種 別	位置図	番 号	
路 線 名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		

令和6年度
国補

福 山 市



福 山 港

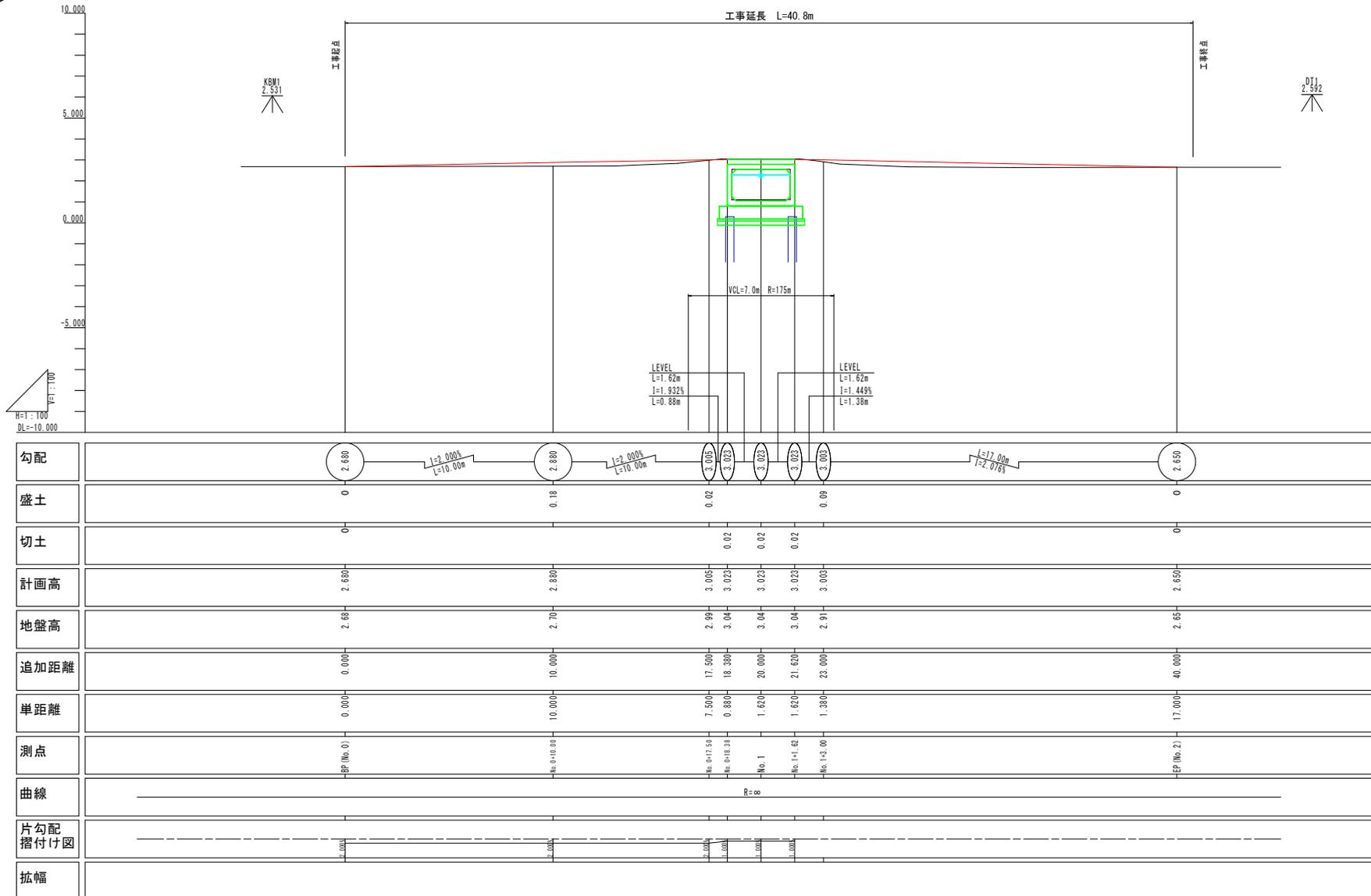
図面番号	3/17	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	縦断面	冊	1/1
路線名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している



縦断面図

V=1:100
H=1:100



勾配	2.680	2.800	3.005	3.023	3.023	3.005	2.650
盛土	0	0.18	0.02	0.02	0.02	0.09	0
切土	0	0	0.02	0.02	0.02	0	0
計画高	2.680	2.800	3.005	3.023	3.023	3.005	2.650
地盤高	2.68	2.70	2.99	3.04	3.04	3.04	2.65
追加距離	0.000	10.000	17.500	18.380	20.000	21.620	40.000
単距離	0.000	10.000	7.500	0.880	1.620	1.620	17.000
測点	BP (No. 0)	No. 0+10.00	No. 0+17.50	No. 0+18.38	No. 1	No. 1+1.62	EP (No. 2)
曲線	R=18						
片勾配 摺付け図	(Diagram showing slope and transition details)						
拡幅	(Diagram showing bridge width details)						

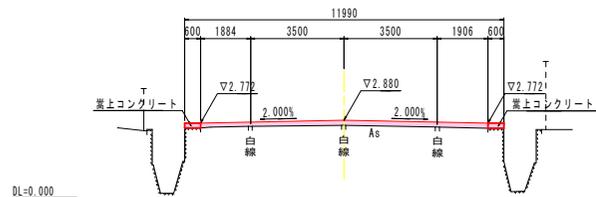
図面番号	4 17	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	横断面図	欄	1 2
路線名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している



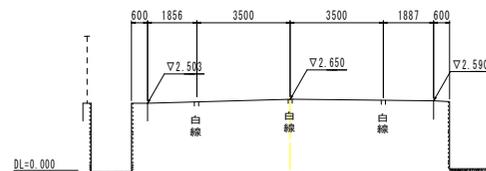
横断面図 S=1:100

No. 0+10.00
GH=2.70
FH=2.880



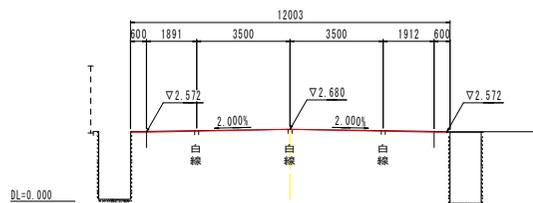
DL=-5.000

No. 2+0.775
GH=2.650
FH=2.650



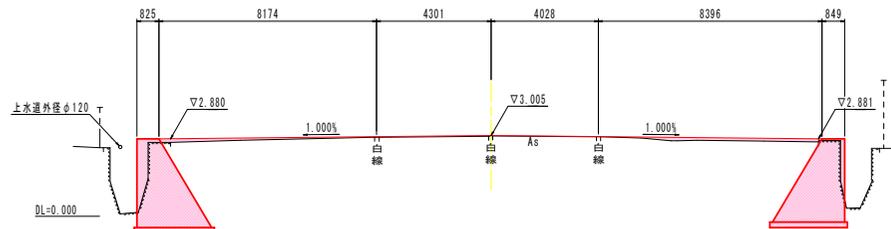
DL=-5.000

No. 0
GH=2.680
FH=2.680



DL=-5.000

No. 0+17.50
GH=2.99
FH=3.005



DL=-5.000

架空線

中電

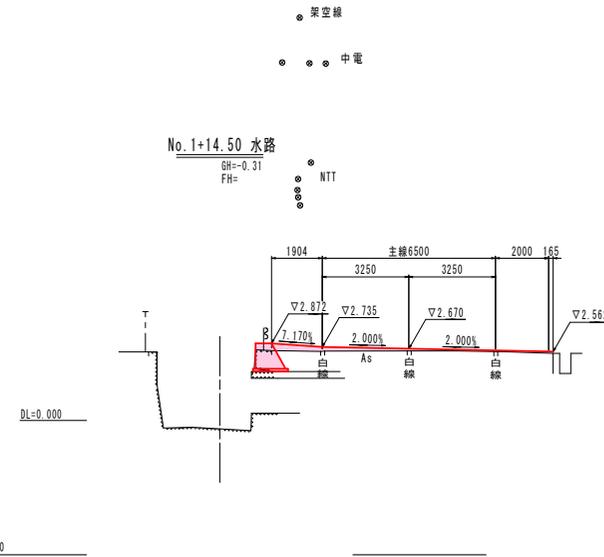
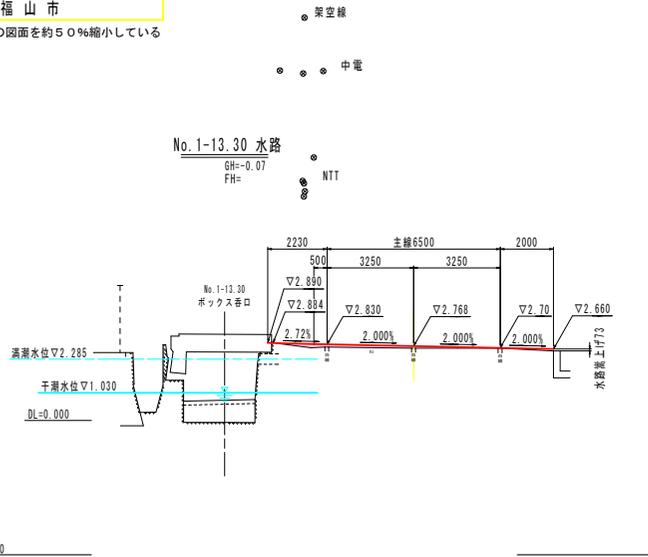
NTT

図面番号	5/17	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	横断図(主線)	欄	2/2
路線名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

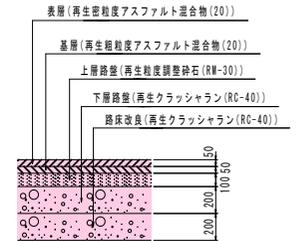
※この図面は実際の図面を約50%縮小している



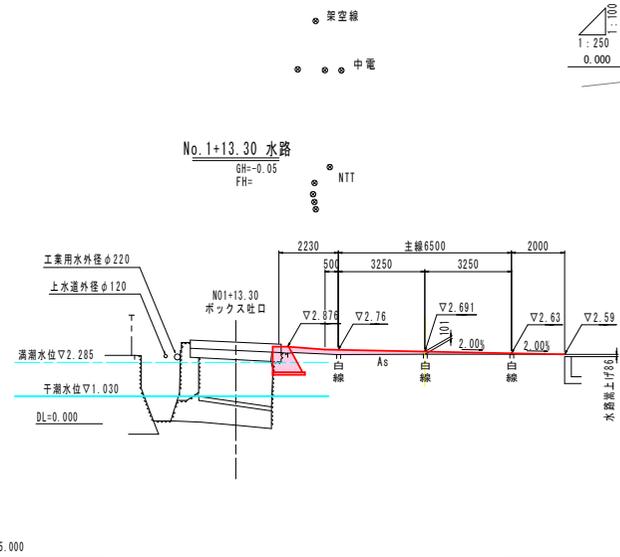
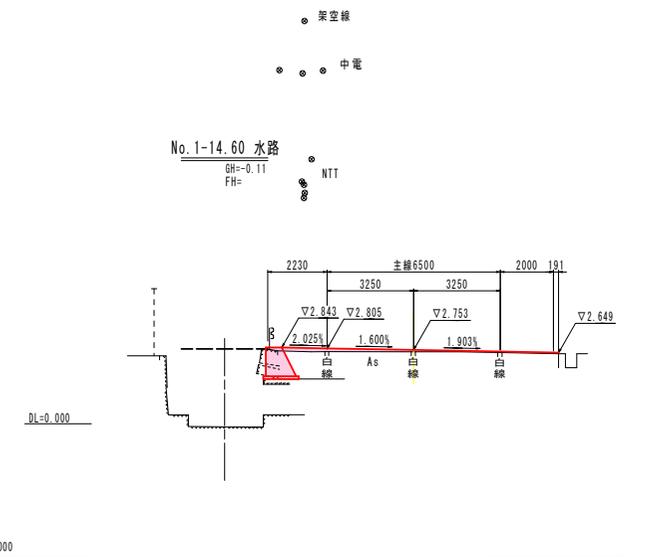
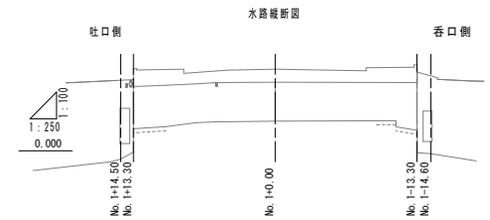
横断図(主線) S=1:100



舗装構成図 S=1:20



横断位置図 S=1:100 S=1:250

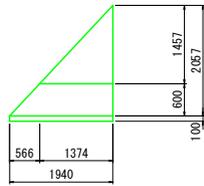


図面番号	7/17	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	既設橋梁撤去復旧(その2)	番	2/3
路線名	兵庫県沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

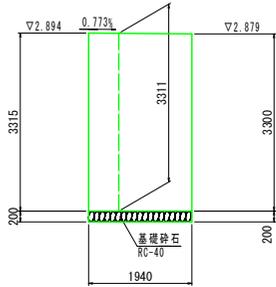
※この図面は実際の図面を約50%縮小している



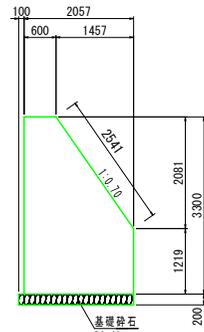
C部・BOX吐口部擁壁平面図 S=1:50



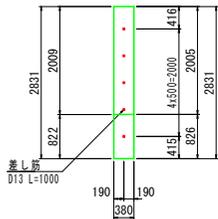
C部・BOX吐口部擁壁側面図 S=1:50



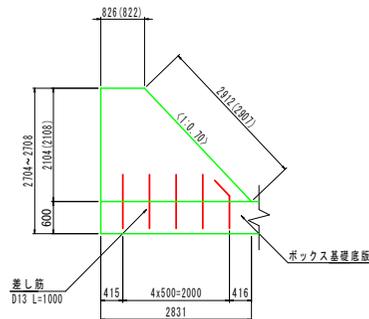
C部・BOX吐口部擁壁断面図 S=1:50



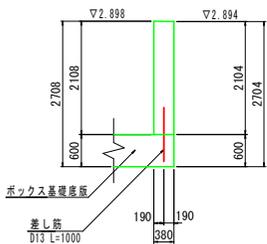
D部・BOX吐口部擁壁平面図 S=1:50



D部・BOX吐口部擁壁断面図 S=1:50

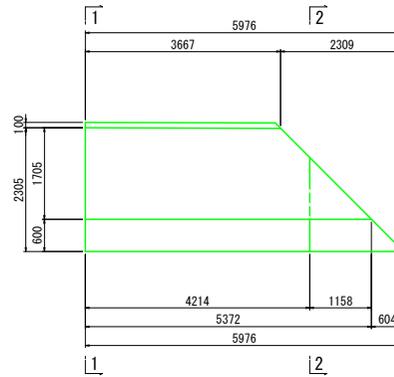


D部・BOX吐口部擁壁側面図 S=1:50

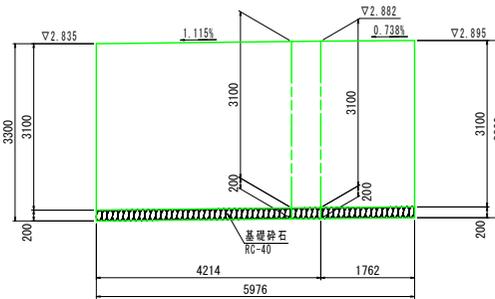


既設擁壁撤去復旧図(その2) S=1:50

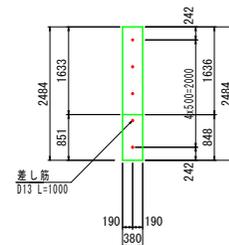
E部・BOX呑口部擁壁平面図 S=1:50



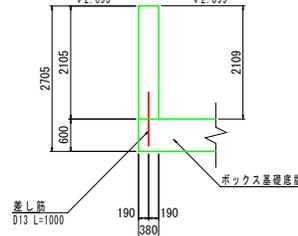
E部・BOX呑口部擁壁側面図 S=1:50



F部・BOX呑口部擁壁平面図 S=1:50



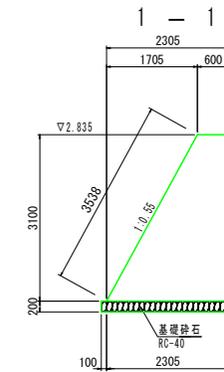
F部・BOX呑口部擁壁側面図 S=1:50



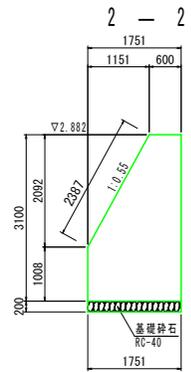
材料表

部材名	規格	備考欄
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	
型枠	一般型枠	
鉄筋	SD345	
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	
基礎砕石	RC-40	

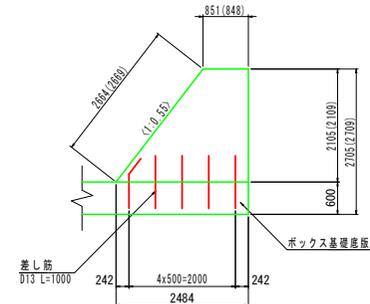
E部・BOX呑口部擁壁断面図 S=1:50



E部・BOX呑口部擁壁断面図 S=1:50



F部・BOX呑口部擁壁断面図 S=1:50



図面番号	9 17	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	ボックスカルバート一般図		
路線名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

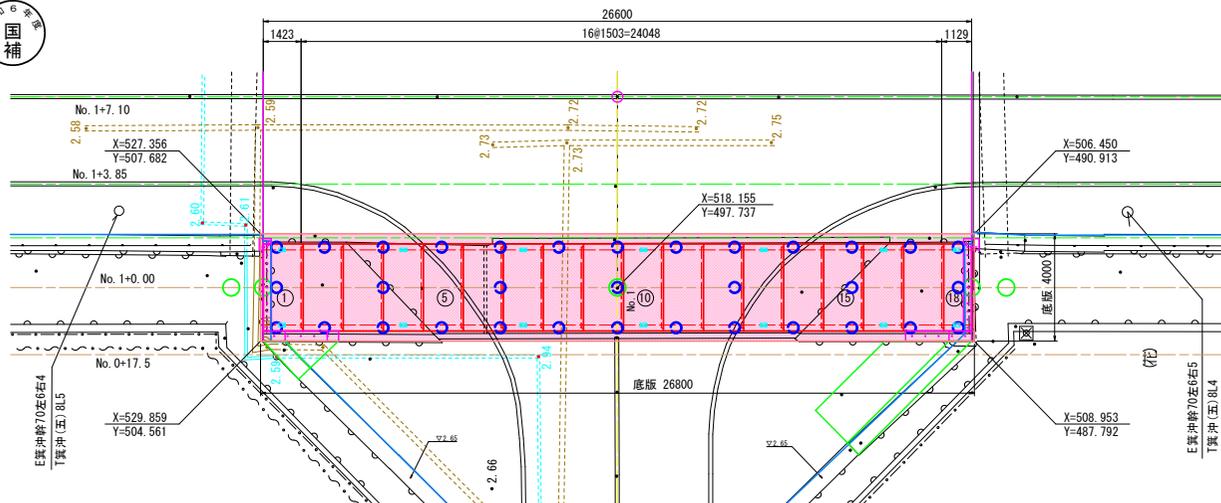
※この図面は実際の図面を約50%縮小している



ボックスカルバート一般図

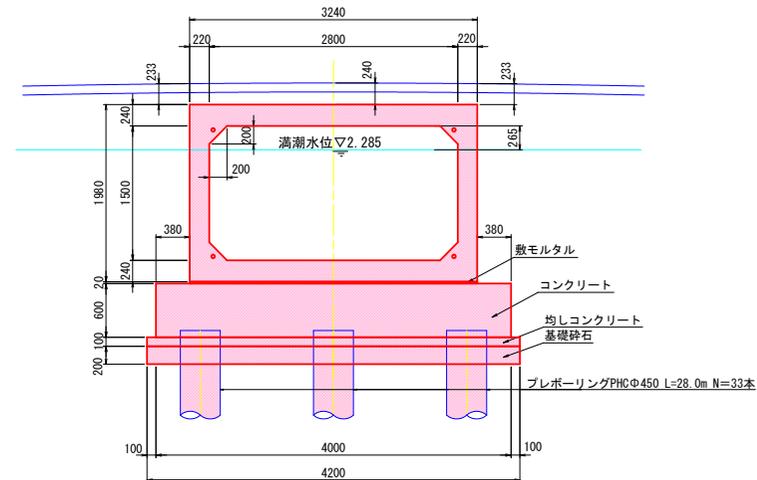
B2800×H1500

平面図
S=1:100



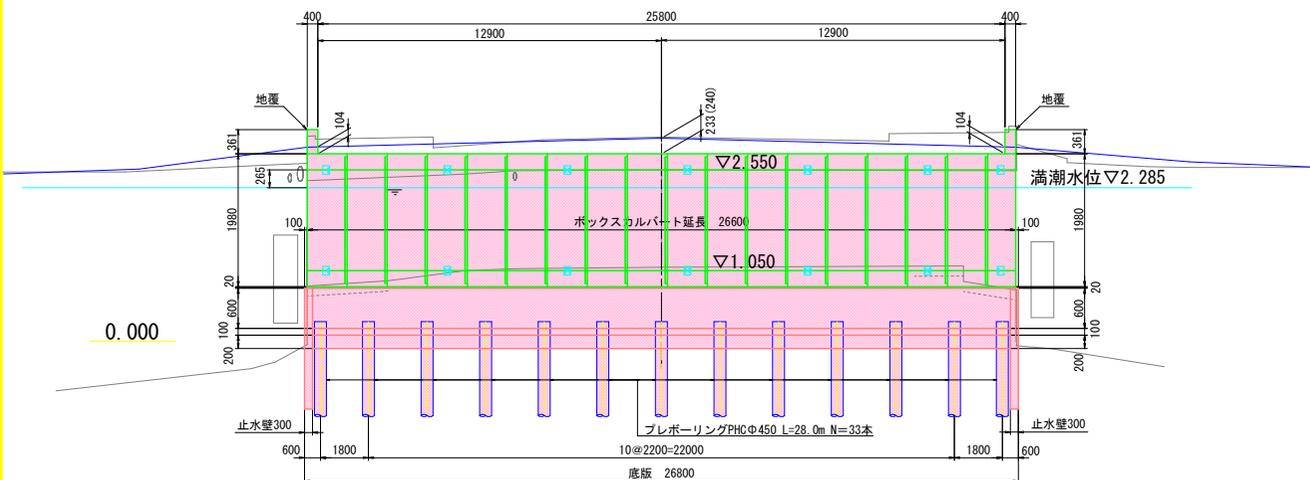
※座標は任意座標、測量成果参照のこと

標準断面図
S=1:30

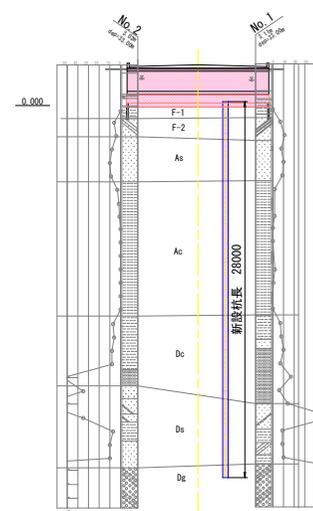


縦断面
H=1:100
V=1:40

No. 1+1.62 (主線側ボックス端)



全体側面図
H=1:500
V=1:200



設計条件

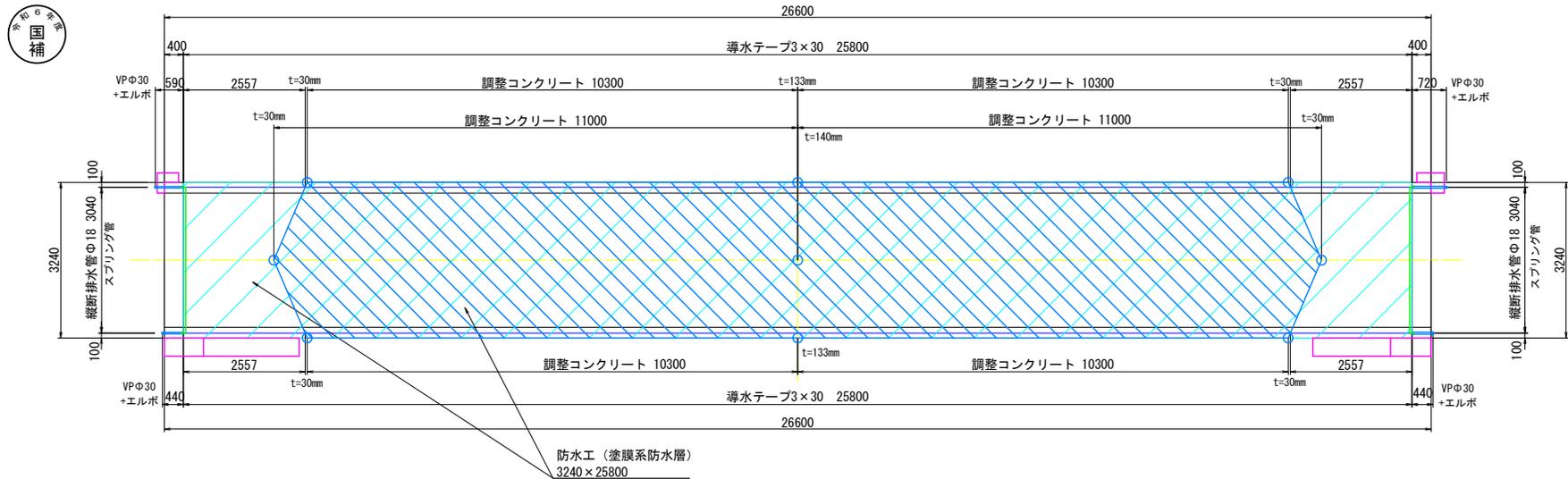
種別	水路ボックス
形式	鉄筋コンクリート製 プレキャストボックスカルバート
内空断面	B2800×H1500
ボックス延長	26.60 m
ボックス勾配	LEVEL
ボックス内水位	1.235 m
ボックス内余裕高	0.265m (現橋桁下高一致)
設計活荷重	T-245 (T-25)
土かぶり厚	0.10~0.24 m (車道上)
交差角	$\theta=90^\circ$
単位体積重量	鉄筋コンクリート 24.5 kN/m ³ 土 19.0 kN/m ³
コンクリート設計基準強度	50 N/mm ²
コンクリート曲げ圧縮応力度	16 N/mm ²
コンクリートせん断応力度	0.27 N/mm ²
鉄筋引張応力度 (SD345)	160 N/mm ²
土圧係数	0.5
適用基準	道路土工 カルバート工指針 (平成21年度版 日本道路協会)

舗装下排水詳細図

平面図 S=1:50

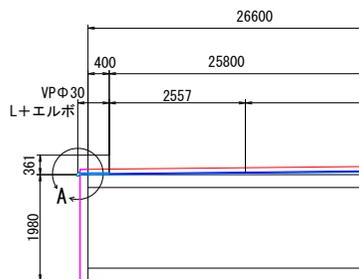
図面番号	11 / 17	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	舗装下排水詳細図	冊	1 / 1
路線名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

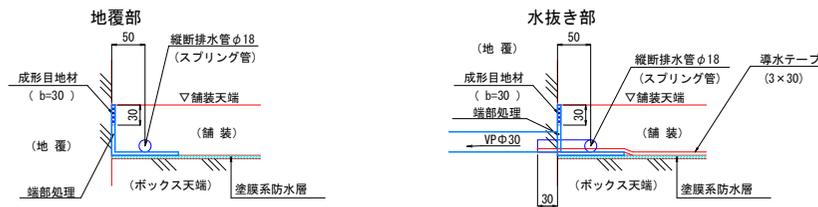
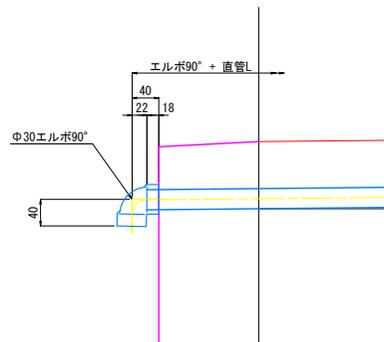


縦断排水部詳細図 S=1:4

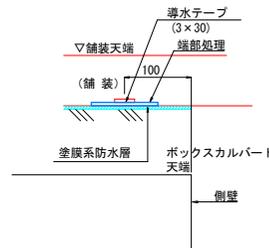
断面図 S=1:50



排出部詳細図 (A部詳細) S=1:4



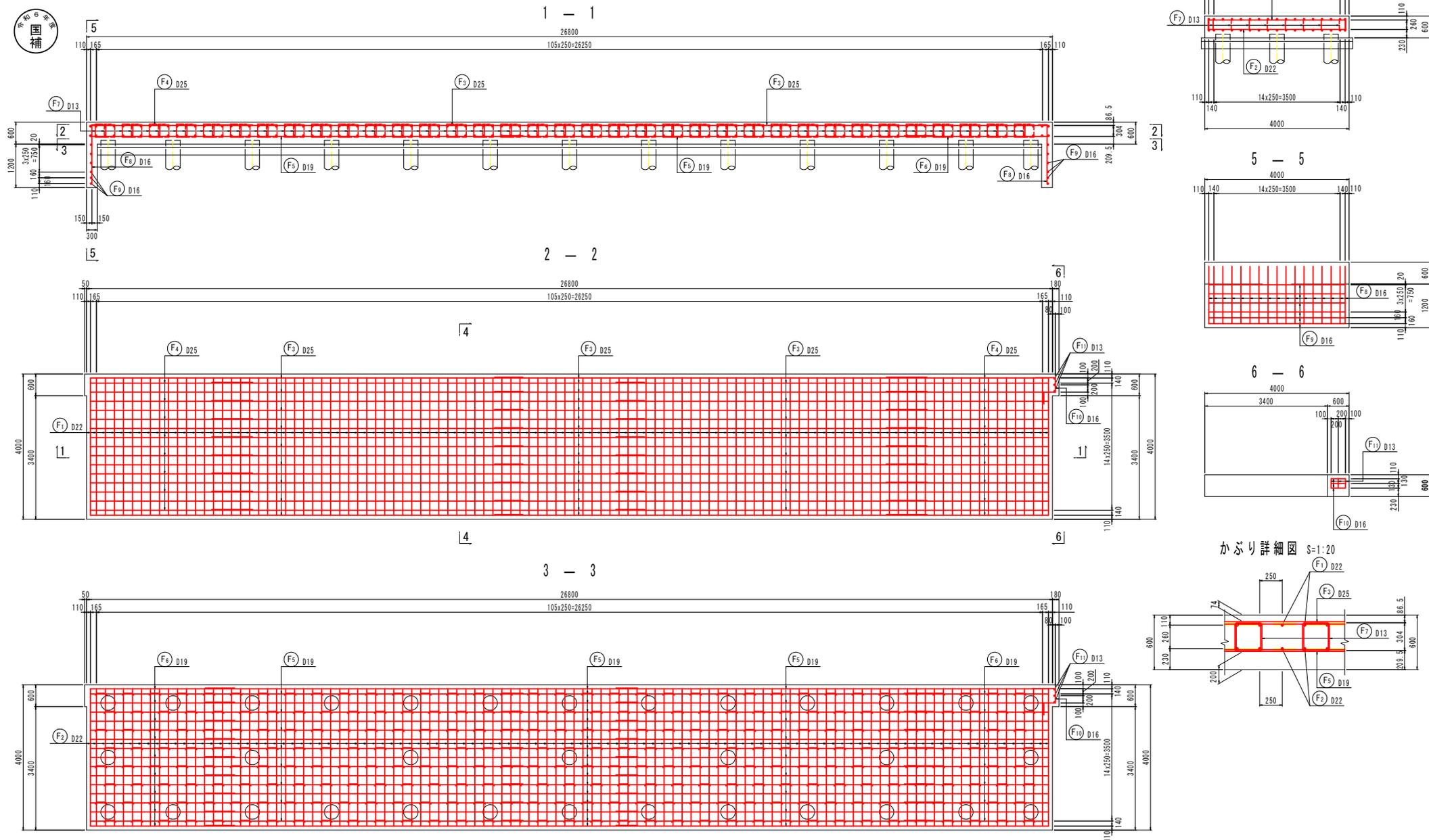
横断排水部詳細図 S=1:4



図面番号	13 17	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	底板配筋図(その1)		冊数 1 / 2
路線名	筑島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

底板配筋図(その1) S=1:50

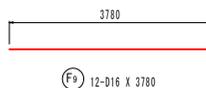
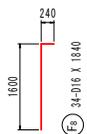
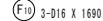
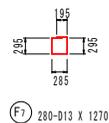
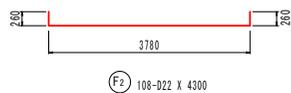
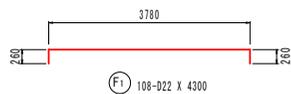


図面番号	14 17	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	底板配筋図(その2)	冊数	2 2
路線 河川名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している



底板配筋図(その2) S=1:50



鉄筋質量表 (SD345)

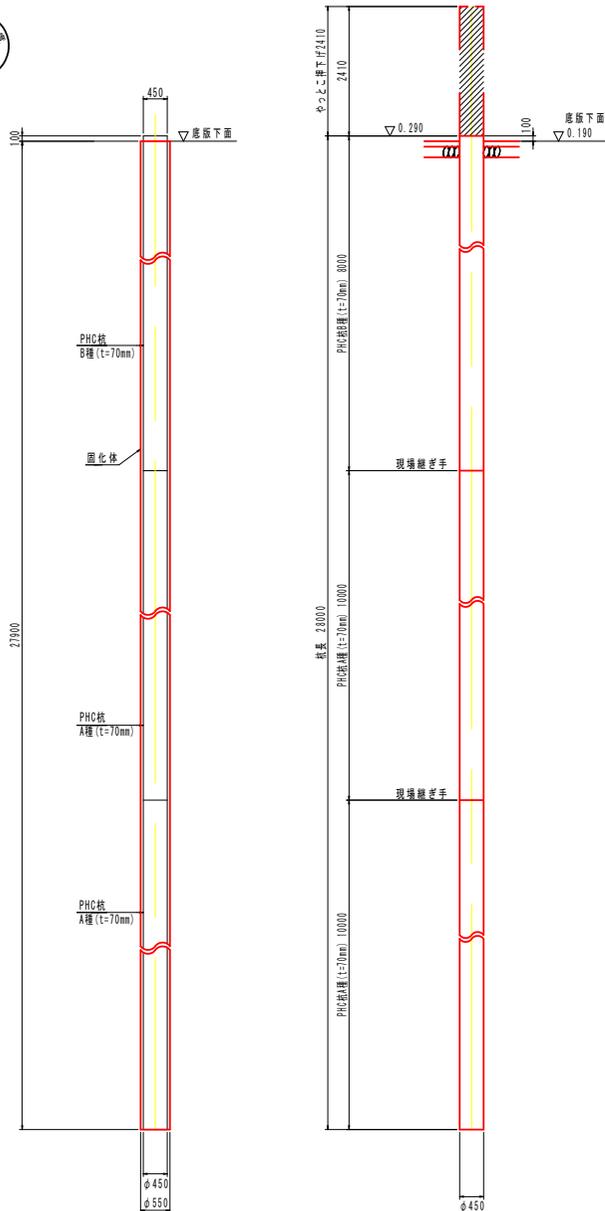
記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	換要
F 1	D22	4300	108	3.04	13.07	1412	□
F 2	D22	4300	108	3.04	13.07	1412	□
F 3	D25	12000	34	3.98	47.76	1624	—
F 4	D25	4500	17	3.98	17.91	304	—
F 5	D19	12000	34	2.25	27.00	918	—
F 6	D19	4000	17	2.25	9.00	153	—
F 7	D13	1270	280	0.995	1.26	353	□
F 8	D16	1840	34	1.56	2.87	98	┌
F 9	D16	3780	12	1.56	5.90	71	—
F10	D16	1690	3	1.56	2.64	8	┐
F11	D13	260	3	0.995	0.26	1	
						6354 kg	
SD345 合計						D25 1928 kg	
						D22 2824 kg	
						D19 1071 kg	
						D16 177 kg	
						D13 354 kg	
総質量						6354 kg	

図面番号	15/17	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	PHC基礎杭詳細図		
路線名	筑島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

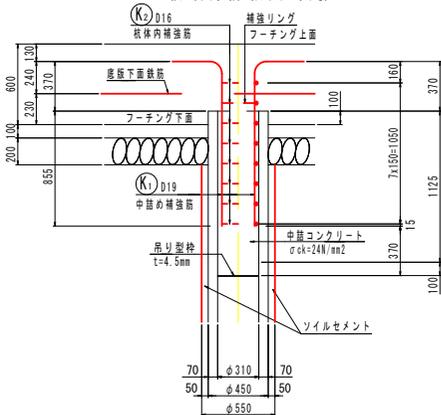


杭構成図 S=1:50



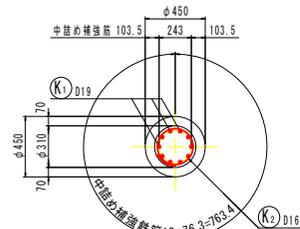
PHC基礎杭詳細図 S=1:50

杭頭部詳細図 S=1:20



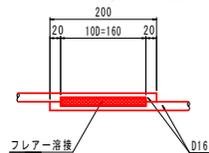
注) 放射状鉄筋かぶり高が最小70mmとれるように鉄筋を回転させること。

杭頭部断面図 S=1:20



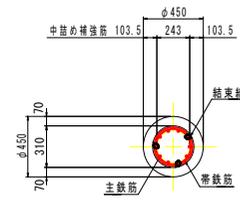
8-916 X 1080

フレア-溶接詳細図 S=1:5



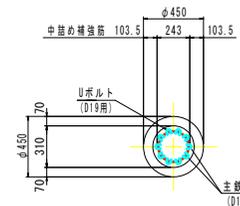
主鉄筋・帯鉄筋結束詳細図 S=1:20

注) 主鉄筋と帯鉄筋の交点を主鉄筋3~4本おきに1箇所結束して結束する。



主鉄筋と帯鉄筋は巻線結束とする。

補強リングと主筋金具詳細図 S=1:20



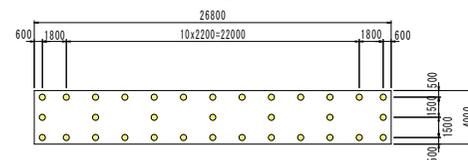
金具

(杭1本当たり)

種別	形状寸法 (mm)	数量	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
FR	6x50	1	2.36	1.62	2	中詰め補強リング
Uボルト		10				主鉄筋と補強リングの固定
鋼材4.5	φ310	1	7.85	2.67	3	吊り型枠

※Uボルト規格 D19用, S3400, 実効荷重30kN以上 場所打ちコンクリート杭の鉄筋がご無断で施工しないこと。設計・施工に関するガイドラインに準拠

杭配置図



材料表

種別	形状寸法	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
PHC杭	D=450, t=70 (B種)	8000	1	-	-	-	
PHC杭	D=450, t=70 (A種)	10000	2	-	-	-	
PHC杭	D=450, t=70 (B種)	8,000 m	x 1	x 33	=	264,000 m	
PHC杭	D=450, t=70 (A種)	10,000 m	x 2	x 33	=	660,000 m	

鉄筋質量表 (SD345)

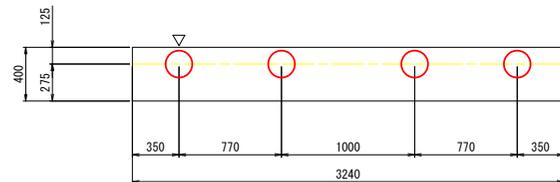
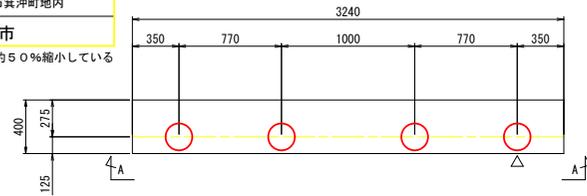
記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
K 1	D19	1510	10	2.25	3.40	34	┌
K 2	D16	1080	8	1.56	1.68	13	○ フレア溶接
							47 kg
				1本当り		1本当り	
SD345 合計				D19	34 kg x 33本=	1122 kg	
				D16	13 kg x 33本=	429 kg	
総質量				47 kg x 33本=	1551 kg		

図面番号	16/17	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	高欄詳細図	冊号	1/1
路線名	筑島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		

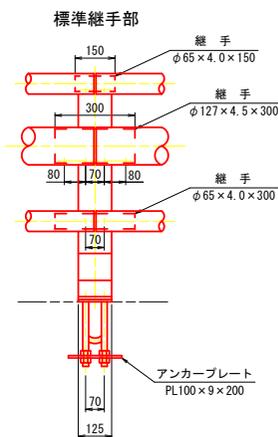
※この図面は実際の図面を約50%縮小している



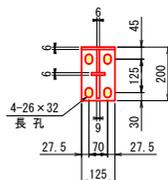
平面図 S=1/20
(寸法線は主要横梁中心線上で実長を示す)



高欄詳細図 S=1/10

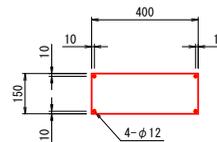


ベースプレート



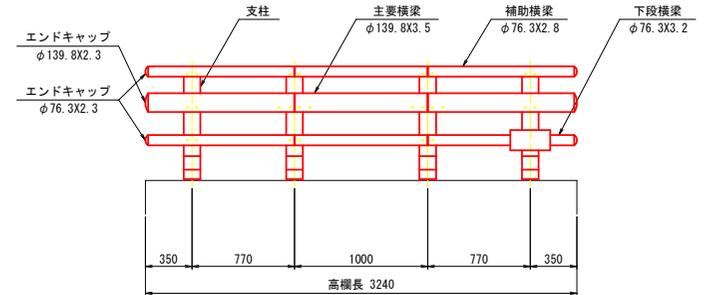
▲ 橋名板取付板

橋名板取付板 S=1/10



高欄詳細図
DSK-S-3CP-85LX

高欄取付図 S=1/20
A-A 矢視



材料表

品名	寸法	材質	数量	単重	重量	備考
DSK-S-3CP-85LX						
支柱	200X125	SS400	8	13.5 Kg/本	108	
主要横梁	φ139.8X3.5X1097.5	STK400	4	11.8 Kg/m	52	
主要横梁	φ139.8X3.5X995	STK400	2	11.8 Kg/m	23	
下段横梁	φ76.3X3.2X1097.5	STK400	4	5.77 Kg/m	25	
下段横梁	φ76.3X3.2X995	STK400	2	5.77 Kg/m	11	
補助横梁	φ76.3X2.8X1097.5	STK400	4	5.08 Kg/m	22	
補助横梁	φ76.3X2.8X995	STK400	2	5.08 Kg/m	10	
継手	φ127X4.5X300	STK400	4	13.6 Kg/m	16	
継手	φ65X4.0X300	STK400	4	6.02 Kg/m	7	
継手	φ65X4.0X150	STK400	4	6.02 Kg/m	4	
エンドキャップ	φ139.8X2.3	SPCC	4	0.35 Kg/コ	1	
エンドキャップ	φ76.3X2.3	SPCC	8	0.19 Kg/コ	2	
セットボルト	M18X35 (B, W, SW)		56	0.15 Kg/本	8	
アンカーボルト	M22X300 (B, N, W, SW)		16	1.20 Kg/本	19	
アンカーボルト	M20X450 (B, N, W, SW)		8	1.32 Kg/本	11	
アンカープレート	PL100X9X200	SS400	8	1.41 Kg/コ	11	黒皮
橋名板取付板	PL150X6X400	SS400	2	2.83 Kg/コ	6	固定型
Σ =					336 kg	
高欄長 = 6480						
橋名板取付板 = 2 (22K29F)						

注記

1. 表面処理 --- 一重鉛めっき
2. 支柱の製作勾配 --- 0%
3. 橋梁用ビーム型防護欄は(一社)全国高欄協会にて認定された
静荷重試験機により性能確認された製品とする

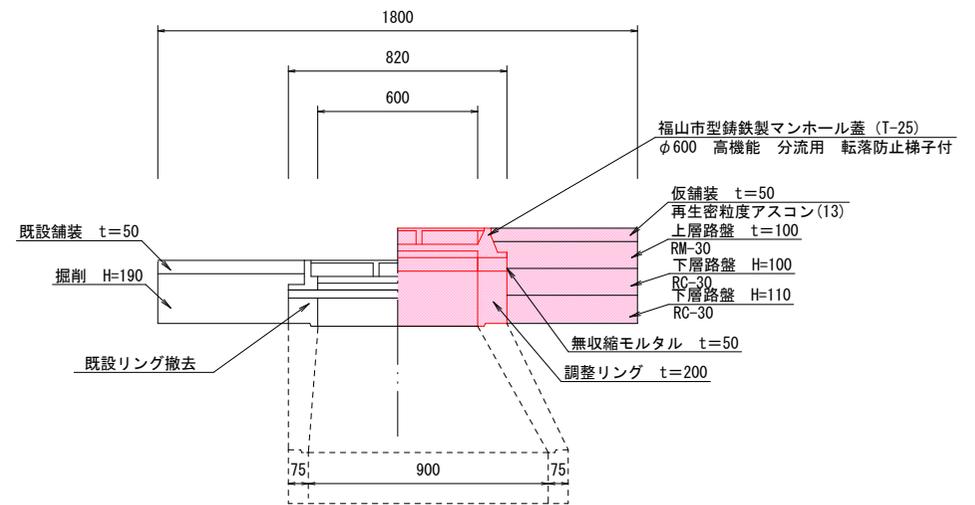
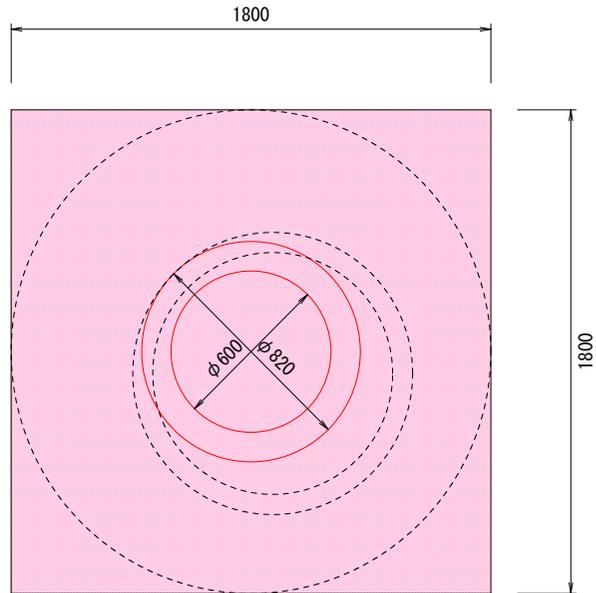
図面番号	17 17	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	下水マンホール蓋版工 各種図面	番 号	1 1
路線 河川名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			



構造図

S=1:20

M1



参 考 图 书

施工単価表

床掘り

SPK24040015

単第0 -0001 表

土砂 平均施工幅1m以上2m未満

切梁腹起式 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 11.54% 労務構成比:

80.54% 材料構成比: 7.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

496.49000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	11.54%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
普通作業員	43.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	37.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

床掘り

土砂 標準

機械構成比: 12.13%

労務構成比: 75.47%

SPK24040015

切梁腹起式 障害無し

材料構成比: 12.40%

粘性土

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1

m3 当り

標準単価:

452.08000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	12.13%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	47.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.40%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=4 切梁腹起式 E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0003 表

最小埋戻幅4m以上

1

m3 当り

機械構成比: 44.58%

労務構成比:

38.04%

材料構成比:

17.38%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

502.32000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ブルドーザ 普通・排2014 15t級	35.73%		ブルドーザ 普通・排2014 15t級		MTPC00156 MTPT00156
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	8.85%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	38.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 最小埋戻幅4m以上			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0004 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.76% 労務構成比:

81.50%

材料構成比:

8.74%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,928.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	8.18%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5~0.6t	1.48%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	39.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.79%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0005 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.57% 労務構成比:

86.79% 材料構成比: 3.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,157.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.96%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.36%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0044

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0006 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.90%

労務構成比:

33.90%

材料構成比: 62.20%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

32,842.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.68%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	8.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	60.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.78%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0007 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離1.0km以下(0.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

481.74000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=4 距離1.0km以下(0.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0008 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)

粘性土

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,570.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=48 距離31.5km以下(19.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0048

ボックスカルバート

SPK24040091

単第0 -0009 表

据付 2.5<B 3.75_1.25 H 2.5

ボックスカルバート(各種)

1

m 当り

機械構成比: 1.53%

労務構成比:

12.89%

材料構成比:

85.58%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

387,470.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.88%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.79%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ボックスカルバート材料費別途	85.58%		ボックスカルバート RC B3000×H2000×L1500 T-25 土被り0.5~3.0m		F0000000004 TTPT00156
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=5 2.5<B 3.75_1.25 H 2.5 E=4 【F】RCボックスカルバート(個) G=2 PC鋼材による縦締め有り			B=2 製品長1.5m/個 D=45 ボックスカルバート(各種) F=1 基礎砕石+均しコンクリート H=1 -(全ての費用)		

施工単価表

ボックスカルバート材料

V0002

単第0 -0010 表

頁0 -0050

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ボックスカルバート B2800×H1500×L1500 T-25 塩害対策 標準	11	本			F0000000005
ボックスカルバート B2800×H1500×L1500 T-25 塩害対策 標準・箱抜	5	本			F0000000006
ボックスカルバート B2800×H1500×L1420 T-25 塩害対策 短尺・凸無・箱抜	1	本			F0000000007
ボックスカルバート B2800×H1500×L1126 T-25 塩害対策 短尺・凹無・箱抜	1	本			F0000000008
PC鋼より線 15.2mm L=6.5m	4	本			F0000000019
PC鋼より線 15.2mm L=6.6m	16	本			F0000000020
PC鋼より線 15.2mm L=4.7m	4	本			F0000000021
定着金具 15.2mm用	48	組			F0000000022
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0051

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.11% 労務構成比: 16.85%

材料構成比: 79.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

25,326.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.07%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	78.22%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0012 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,352.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0013 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.11%

労務構成比: 16.85%

材料構成比: 79.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

25,326.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.07%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	78.22%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0014 表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,714.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.35%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.13%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0057

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0015 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.99% 労務構成比: 69.17%

材料構成比: 25.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,350.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.96%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	21.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

プレボーリング工
450

V0004

単第0 -0018 表

10

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.33	人			R0250
溶接工	3.33	人			R0130
特殊作業員	3.33	人			R0010
とび工	3.33	人			R0060
普通作業員	3.33	人			R0020
杭材 PHC B種 8m	10	本			F000000024
杭材 PHC A種 10m	20	本			F000000025
セメント(バラ) 高炉B種 【地区単価×改良材使用量(t/m)】	23.8	t			TTPC00002
クローラ式アースオーガ運転 オーガ出力 90 kW	3.33	日			S9147 単第0-0019 表
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型50~55t吊 排出ガス対策型3次基準	3.33	日			S9069 単第0-0020 表
機-18,24_バックハウ運転 クローラ[標準型]山0.45m3(平0.35m3) 排出ガス対策型2次基準	3.33	日			S9003 単第0-0021 表
アースオーガ運転 単体 オーガー出力45kW	3.33	日			V0005 単第0-0022 表

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0025 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

橋梁用高欄

SPK24040297

単第0 -0026 表

機械構成比: 5.19% 労務構成比: 92.98% 材料構成比: 1.83% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り 4,641.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t積吊能力2.9t	5.19%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
普通作業員	61.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	12.17%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.83%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 一体式					

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0028 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.43%

労務構成比: 9.93%

材料構成比: 88.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,750.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.91%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.14%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.70%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0028 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.43%

労務構成比: 9.93%

材料構成比: 88.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,750.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	85.53%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.53%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

基層(車道・路肩部)

SPK24040239

単第0 -0029 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.61% 労務構成比: 11.21%

材料構成比: 87.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,553.1000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.02%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.80%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

基層(車道・路肩部)

SPK24040239

単第0 -0029 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.61%

労務構成比: 11.21%

材料構成比: 87.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,553.10000

標準単価: 1,553.10000

標準単価: 1,553.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	78.16%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	8.35%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=8 再生粗粒度アスコン(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0030 表

RM-30

全仕上り厚150mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0030 表

RM-30

全仕上り厚150mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=150 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0031 表

全仕上り厚200mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.67% 労務構成比:

15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0031 表

全仕上り厚200mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比:

15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	78.02%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=200 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):200.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0080

路床改良
全仕上り厚200mm 1層施工

SPK24040232

単第0 -0032 表

RC-40
機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69% 材料構成比: 79.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,202.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

路床改良
全仕上り厚200mm 1層施工

SPK24040232

単第0 -0032 表

RC-40
機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69% 材料構成比: 79.64% 市場単価構成比: 0.00% 1 標準単価: 1,202.10000 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	78.02%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=200 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):200.000(mm)					

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0033 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0034 表

実線 15cm

白 t=1.5mm

1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000001
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	42.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満

SPK24040015

単第0 -0035 表

土留方式無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 20.36% 労務構成比:

65.67% 材料構成比: 13.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

281.39000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	20.36%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	65.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0036 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0090

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0040 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK24040305

単第0 -0041 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 13.49%

労務構成比:

80.49%

材料構成比:

6.02%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

207.06000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0043 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下

1

m 当り

機械構成比: 10.58%

労務構成比:

36.99%

材料構成比:

52.43%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,148.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm	7.20%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	12.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	5.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	23.68%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	16.23%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径35cm(14インチ)	9.93%		コンクリートカッタブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344

施工単価表

高欄撤去

SPK24040126

単第0 -0047 表

1 m 当り

機械構成比: 5.35% 労務構成比: 93.06% 材料構成比: 1.59% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,470.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t積吊能力2.9t	5.35%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
溶接工	33.69%		溶接工		RTPC00019 RTPT00019
特殊作業員	27.72%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	14.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	14.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97%

SPK24040151

DID区間無し 運搬距離1.5km以下(0.3km超)

材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0048 表

1
標準単価:

m3 当り
2,017.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=5 運搬距離1.5km以下(0.3km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0049 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88%

材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,727.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=64 運搬距離28.4km以下(23.2km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0050 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,595.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=64 運搬距離28.4km以下(23.2km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し

SPK24040411

単第0 -0051 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

1

t 当り

機械構成比: 13.52% 労務構成比: 83.62%

材料構成比: 2.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,082.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.52%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.39%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	40.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊					

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK24040410

単第0 -0052 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離2.0km以下

1

t 当り

機械構成比: 13.58% 労務構成比:

83.54%

材料構成比: 2.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

911.68000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下			B=1 DID区間無し		

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380

単第0 -0053 表

100

掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.600	人			RTPC00009
とび工	7.000	人			RTPC00004
普通作業員	1.300	人			RTPC00002
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.400	日			KTPC00014
諸雑費	34	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=1	安全ネットを設置しない	

施工単価表

鋼矢板圧入(Nmax 25)
陸上施工 3型

S0440
圧入長(m) 9以下(6超)

単第0 -0054 表

10

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.357	人			RTPC00009
特殊作業員	0.357	人			RTPC00001
とび工	0.714	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.357	日			S9128 単第0-0055 表 10/28
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.357	日			S9000053 単第0-0056 表 10/28
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 圧入長(m)_9以下(6超)			B=2 3型		

施工単価表

鋼矢板圧入(Nmax 25)
陸上施工 3型

S0440
圧入長(m) 6以下

単第0 -0057 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.286	人			RTPC00009
特殊作業員	0.286	人			RTPC00001
とび工	0.571	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.286	日			S9128 単第0-0055 表 10/35
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.286	日			S9000053 単第0-0056 表 10/35
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 圧入長(m)_6以下			B=2 3型		

施工単価表

鋼矢板引抜き
陸上施工 3型

S0454
引抜長(m) 9以下(6超)

単第0 -0058 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.208	人			RTPC00009
特殊作業員	0.208	人			RTPC00001
とび工	0.417	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.208	日			S9128 単第0-0055 表 10/48
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.208	日			S9000053 単第0-0056 表 10/48
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 引抜長(m)_9以下(6超)			B=2 3型		

施工単価表

鋼矢板引抜き
陸上施工 3型

S0454
引抜長(m) 6以下

単第0 -0059 表

10

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.172	人			RTPC00009
特殊作業員	0.172	人			RTPC00001
とび工	0.345	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.172	日			S9128 単第0-0055 表 10/58
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.172	日			S9000053 単第0-0056 表 10/58
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 引抜長(m)_6以下			B=2 3型		

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
圧入 (Nmax 25)

S0458

単第0 -0060 表

III型

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			RTPC00009
特殊作業員	0.290	人			RTPC00001
とび工	0.580	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.250	日			S9128 単第0-0055 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.300	日			S9000053 単第0-0056 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 圧入 (Nmax 25) C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
引抜き

S0458

単第0 -0061 表

1

回 当り

III型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.190	人			RTPC00009
特殊作業員	0.190	人			RTPC00001
とび工	0.390	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.130	日			S9128 単第0-0055 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.190	日			S9000053 単第0-0056 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	回			
A=4 引抜き C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去
設置

SHD10019

単第0 -0063 表

頁0 -0115

10 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.700	人			R0250
とび工	3.200	人			R0060
溶接工	1.700	人			R0130
普通作業員	1.700	人			R0020
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.700	日			KTPC00014
諸雑費	5	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 設置 C=1 -			B=1 - D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去
撤去

SHD10019

単第0 -0064 表

頁0 -0116

10 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			R0250
とび工	1.900	人			R0060
溶接工	1.000	人			R0130
普通作業員	1.000	人			R0020
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.000	日			KTPC00014
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去 C=1 -			B=1 - D=1 ラフテレーンクレーン25t吊		

施工単価表

山留材賃料
H-350

SHD10013

単第0 -0066 表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-350, 150kg/m 90日(3か月)以内	1.000	t			K0100147
(賃料)鋼製山留材 部品 90日(3か月)以内	0.220	t・日			K0100167
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.220	t			E0002
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.040	t			E0003
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 山留材賃料 C=1 - E=2 修理費及び損耗費:副部材(A) G=78 賃料期間(日)			B=3 鋼製山留材 H-350, 150kg/m D=1 - F=2 修理費及び損耗費:副部材(B)		

施工単価表

山留材質料
H-300

SHD10013

単第0 -0068 表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-300, 100kg/m 90日(3か月)以内	1.000	t			K0100137
(賃料)鋼製山留材 部品 90日(3か月)以内	0.220	t・日			K0100167
修理費及び損耗費:副部材(A)	0.220	t			E0002
修理費及び損耗費:副部材(B)	0.040	t			E0003
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 山留材質料 C=1 - E=2 修理費及び損耗費:副部材(A) G=78 賃料期間(日)			B=2 鋼製山留材 H-300, 100kg/m D=1 - F=2 修理費及び損耗費:副部材(B)		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0069 表

頁0 -0121

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			RTPC00009 1*0.278
特殊作業員	0.278	人			RTPC00001 1*0.278
普通作業員	0.278	人			RTPC00002 1*0.278
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			TH000554
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.278	日			S9035 単第0-0070 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m未満

SPK24040004

単第0 -0073 表

1

m3 当り

機械構成比: 0.70% 労務構成比: 99.06% 材料構成比: 0.24% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 6,330.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.70%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

掘削

SPK24040001

単第0 -0074 表

土砂 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 20.80% 労務構成比:

71.28%

材料構成比: 7.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,592.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0075 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42% 材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

883.23000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.2km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0093 表

頁0 -0145

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			RTPC00009
普通作業員	3.8	人			RTPC00002
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			SM1802010 単第0-0092 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			SPK24040021 単第0-0094 表
諸雑費	1	式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

タンパ締固め

SPK24040021

単第0 -0094 表

機械構成比: 1.24% 労務構成比: 97.05% 材料構成比: 1.71% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,564.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0096 表

1

日 当り

2t積級

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			R0150
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	21.00	L			TTPC00013
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			M0301011020
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			K1016
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

単第0 -0099 表

機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,690.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35%

SPK24040151

DID区間無し 運搬距離1.5km以下(1.0km超)

材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0100 表

1
標準単価:

m3 当り
2,415.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=6 運搬距離1.5km以下(1.0km超)		

施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK24040233

単第0 -0101 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.62% 労務構成比:

72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

784.89000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30~0mm	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK24040233

単第0 -0101 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.62% 労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

784.89000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0102 表

機械構成比: 5.20% 労務構成比:

RM-30

67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m2 当り

848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30~0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK24040235

単第0 -0102 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.20% 労務構成比:

67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(歩道部)

SPK24040244

単第0 -0103 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.47% 労務構成比:

50.62%

材料構成比: 48.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,956.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.35%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.09%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	19.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	48.73%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(歩道部)

SPK24040244

単第0 -0103 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.47% 労務構成比: 50.62%

材料構成比: 48.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,956.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.05%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスコン(13) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

本 工 事 総 括 表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	計上数量	摘 要
橋梁修繕工事（箕島箕沖線4号橋）								
道路維持								
	カルバート工							
		作業土工						
			床掘り	土砂 平均施工幅1m以上2m未満 切梁腹起式 障害無し	m3	108.3	110	
				土砂 標準 切梁腹起式 障害無し	m3	244.2	240	粘性土
				土砂 標準 切梁腹起式 障害無し	m3	449.5	450	
			埋戻し	埋戻し 最小埋戻幅4m以上	m3	592.1	590	
				埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	191.5	190	
				埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	3.6	4	
			埋戻しコンクリート	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	m3	3.6	4	
		残土処理工						
			土砂等運搬	標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.5km超)	m3	242.1	240	
				標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)	m3	244.2	240	粘性土
			残土等処分	残土処分費 礫質土	m3	242.1	240	
				残土処分費 粘性土	m3	244.2	240	
		プレキャストカルバート工						
			プレキャストボックス	ボックスカルバート 据付 2.5<B≤3.75_1.25≤H≤2.5	m	26.6	26.6	
				ボックスカルバート材料	式	1.0	1	
基礎工								
		底版工						
			コンクリート	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	m3	66.8	67	
			型枠	型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	45.6	46	
			均しコンクリート	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	m3	10.5	11	
			均し型枠	型枠 一般型枠 均しコンクリート	m2	5.3	5	
			基礎碎石	基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	m2	104.8	100	
			鉄筋工	鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満	t	0.354	0.35	
				鉄筋工 SD345 D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	t	6.000	6.00	
		PHC杭						
			PHC杭	プレポーリング工 Φ450	本	33	33	
			鉄筋工	鉄筋工 SD345 D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	t	1.551	1.55	
				金具	組	33	33	
			中詰コンクリート	無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB	m3	3.1	3	
		残土処理工						
			土砂等運搬	標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離31.5km以下(19.5km超)	m3	219.5	220	粘性土

本 工 事 総 括 表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	計上数量	摘 要
			残土等処分	残土処分費 粘性土	m3	219.5	220	
	橋梁付属物工							
		地覆工						
			コンクリート	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25 (20)BB 人力打設	m3	1.6	2	
			型枠	型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	11.0	11	
			鉄筋工	鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満	t	0.058	0.06	
				鉄筋工 SD345 D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	t	0.052	0.05	
		防護柵工						
			高欄	橋梁用高欄 一体式	m	6.5	7	
				高欄材料 3段 H=850 L=3.24m×2 アンカー、橋名板含む	式	1.0	1	
	舗装工							
		橋面防水工						
			橋面防水	橋面防水工(新設) 塗膜系防水 アスファルト系 [規]200m2未満	m2	83.6	84	
				排水用導水管 スプリング管φ18	m	6.4	6	
				さや管 VPφ30	m	2.1	2	
				φ30用エルボ90°	個	4.0	4	
				導水テープ 3×30	m	51.6	52	
		舗装工						
			表層	表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	m2	1024.5	1020	
			基層	基層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	m2	1024.5	1020	
			上層路盤	上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚150mm 1層施工	m2	1024.5	1020	t=100+50=150
			下層路盤	下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚200mm 1層施工 RC-40	m2	74.4	74	
			路床改良	路床改良 全仕上り厚200mm 1層施工 RC-40	m2	74.4	74	
			調整コンクリート	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25 (20)BB 人力打設	m3	5.7	6	
		区画線工						
			溶融式区画線	区画線設置(溶融式) 実線_W=15cm 白_t=1.5mm	m	202.3	200	
	付帯工							
		作業土工						
			床掘り	床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	m3	90.6	90	
			埋戻し	埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	68.3	70	
		残土処理工						
			土砂等運搬	標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.5km超)	m3	14.7	10	
			残土等処分	残土処分費 礫質土	m3	14.7	10	
		擁壁工						
			コンクリート	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	m3	46.2	46	

本 工 事 総 括 表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	計上数量	摘 要
			型枠	型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	82.4	82	
			均しコンクリート	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	m3	0.4	0.4	
			均し型枠	型枠 一般型枠 均しコンクリート	m2	0.6	0.6	
			基礎砕石	基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	m2	16.4	16	
			鉄筋工	鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満	t	0.080	0.08	
		防護柵工						
			ガードレール	防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	m	17.3	17	
				防護柵設置工(Gr) レール設置 路側用_A・B・C種 手間のみ	m	2.5	3	
				標準型ガードレール部材(直ビーム) C(2.3×350×2330) 塗装(白色)	枚	1	1	
				標準型ガードレール部材(袖ビーム) B・C(2.3×356×660) 塗装(白色)	枚	1	1	
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			舗装版切断	舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	42.6	43	
			舗装版破砕	舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	m2	946.7	950	
			コンクリート構造物取壊し	構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	m3	23.0	23	
			舗装版切断	舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下	m	16.3	16	
		防護柵撤去工						
			防護柵撤去 (ガードレール)	防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 コンクリート建込 A、B、C(支柱間隔2m)	m	15.9	16	
				防護柵設置工(Gr) レール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	m	4.0	4	
		旧橋撤去工						
			コンクリート構造物取壊し	構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	m3	175.1	175	
				構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	m3	9.1	9	
			高欄撤去	高欄撤去	m	6.8	7	
		運搬処理工						
			殻運搬	殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離1.5km以下(0.3km超)	m3	94.7	95	946.7×(0.1)
				殻運搬 Co(無筋) 構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)	m3	32.1	32	23+9.1
				殻運搬 Co(有筋) 構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離28.4km以下(23.2km超)	m3	175.1	175	
			殻処分	アスファルト殻処分	t	222.5	223	94.7×2.35
				コンクリート殻処分 無筋	t	75.4	75	32.1×2.35
				コンクリート殻処分 鉄筋	t	437.8	438	175.1×2.50
			現場発生品運搬	現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊	t	0.08	0.08	6.8×11.5/1000
				現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t 級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下	t	0.08	0.08	
				現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊	t	0.03	0.03	0.26+0.03
				現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t 級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下	t	0.03	0.03	
			処分	非鉄くず アルミくず	kg	78.2	78	6.8×11.5

本 工 事 総 括 表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	計上数量	摘 要
				鉄くず ヘビ-11	t	0.03	0.03	
	仮設工							
		足場工						
			足場工	手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	掛m2	16.2	20	
		土留・仮締切工						
			鋼矢板	鋼矢板圧入(Nmax≤25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_9以下(6超)	枚	129	129	
				鋼矢板圧入(Nmax≤25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_6以下	枚	2	2	
				鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 陸上施工 III型 L=9.0m	枚	129	129	
				鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 陸上施工 III型 L=3.0m	枚	2	2	
				油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入(Nmax≤25) III型	回	1	1	
				油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き III型	回	1	1	
				鋼矢板3型賃料 1回使用 供用日数77日	t	70.02	70.0	
			切梁・腹起し	切梁・腹起し設置,撤去 設置	t	13.88	13.9	
				切梁・腹起し設置,撤去 撤去	t	13.88	13.9	
				山留材賃料 H-350	t	7.28	7.3	
				山留材賃料 H-300	t	3.74	3.7	
		土のう工						
			大型土のう	大型土のう製作・設置(BH設置)	袋	52	52	
				大型土のう撤去 作業半径 6m以下	袋	52.0	52	
			締切盛土	路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	m3	20.2	20	
				ブルーシート 3.6×5.4, #2000	m2	84.4	80	
			締切盛土撤去	掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	m3	20.2	20	
		残土処理工						
			土砂等運搬	標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.5km超)	m3	72.2	70	52.0+20.2
			残土等処分	残土処分費 礫質土	m3	72.2	70	
		運搬処理工						
			現場発生品運搬	現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊	t	0.12	0.1	(109.2+8.0)/1000
				現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t 級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下	t	0.12	0.1	
			廃プラスチック処分	廃プラスチック処分	t	0.12	0.1	
		水替工						
			ポンプ排水	ポンプ運転工	日	78	78	ポンプ2台
			ポンプ排水	ポンプ運転工	日	78	78	ポンプ1台

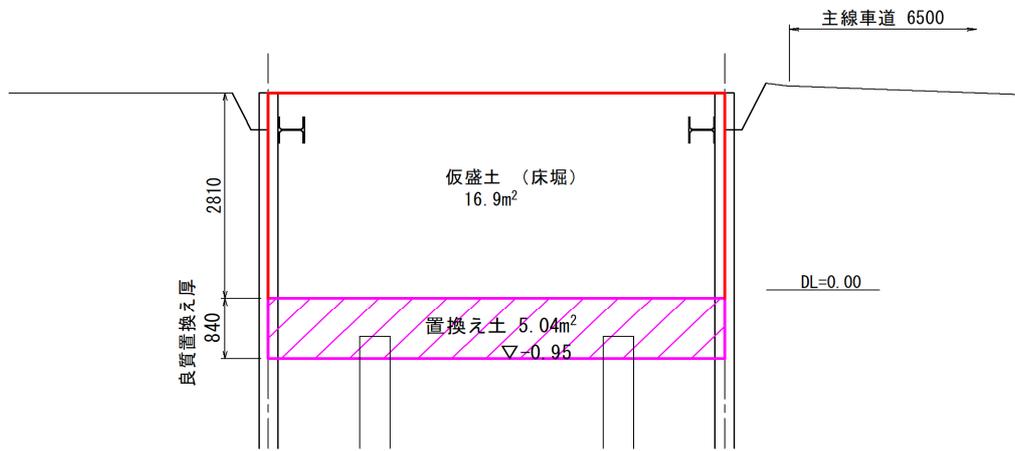
1. カルバート工

数量集計表

種別	規格		単位	数量	備考
作業土工	床掘り	土砂 $1.0 \leq W < 2.0$	m3	108.3	77.1+21.8+9.4
	〃	土砂	m3	244.2	(粘性土)
	〃	土砂	m3	449.5	
	埋戻し	土砂 $4.0 \leq W$	m3	592.1	142.6+449.5
	〃	土砂 $1.0 \leq W < 4.0$	m3	191.5	
	〃	土砂 $W < 1.0$	m3	3.6	止水壁
	埋戻しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	3.6	止水壁
	客土		m3	559.0	
	残土	土砂	m3	242.1	236.7+5.4
	〃	粘性土	m3	244.2	

材 料 計 算 書

算 式 根 拠 と なる 構 造 図

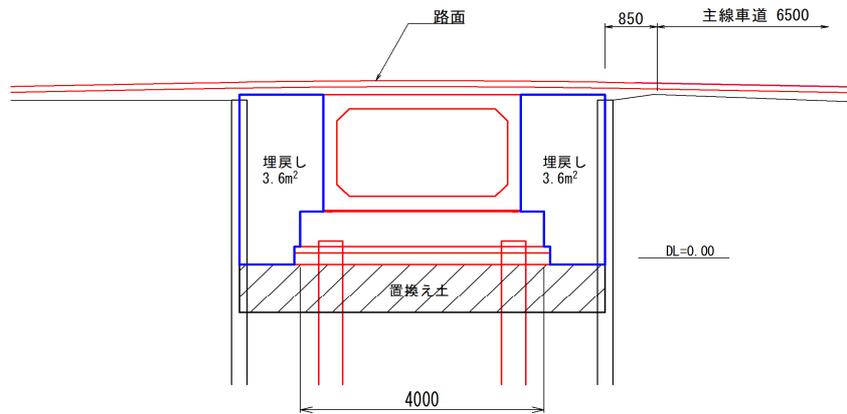


1式あたり

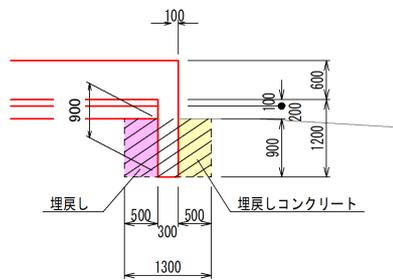
工 種	算 式	単 位	数 量
埋戻し (置き換え土)			
4.0m ≤ W	V= 5.04 × 28.3 =142.6	m ³	142.6
埋戻し (仮盛土)			
4.0m ≤ W	V= 16.9 × 26.6 =449.5	m ³	449.5
客土			
	V= 142.6 + 449.5		
	- (77.1 + 21.8) × 0.90 =503.1	m ³	503.1
	(地山) 503.1 ÷ 0.90 =559.0	m ³	559.0
床掘 土留			
	V= 16.9 × 26.6 =449.5	m ³	449.5

材 料 計 算 書

算 式 根 拠 と なる 構 造 図



(止水壁部)



1 式あたり

工 種	算 式	単 位	数 量
床掘 土留 (止水壁)			
1.0m ≤ W < 2.0m	V = 1.3 × 0.9		
	× 4.0 × 2 = 9.4	m ³	9.4
埋戻し (止水壁)	※止水壁 背面		
W < 1.0m	V = 0.5 × 0.9		
	× 4.0 × 2 = 3.6	m ³	3.6
埋戻しコンクリート	※止水壁 前面		
	V = 0.5 × 0.9		
	× 4.0 × 2 = 3.6	m ³	3.6
残土			
土砂	V = 9.4 - 3.6 / 0.9 = 5.4	m ³	5.4

2. カルバート基礎工

数量集計表

項目	細別	規格	単位	数量	摘要	
底版工	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	66.8		
	型枠	一般型枠	m ²	45.6		
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ t=100	m ³	10.5		
	均し型枠		m ²	5.3		
	基礎砕石	RC-40 t=200	m ²	104.8		
	鉄筋工 鉄筋質量	D10		t	-	
		D13		t	0.354	
		D16~D25		t	6.000	0.177+1.071 +2.824+1.928
		D29~D32		t	-	
		合計		t	6.354	
PHC杭	PHC杭	平均N値=6.4	本	33		
	鉄筋工 鉄筋質量	D10		t	-	
		D13		t	-	
		D16~D25		t	1.551	
		D29~D32		t	-	
		合計		t	1.551	
	金具		組	33		
	中詰コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	3.1		
	残土	粘性土	m ³	219.5		

2-1. 底版工

(1) コンクリート

コンクリート種別： $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$

	計算式	m ³
床版	$4.000 \times 26.800 \times 0.600 - 0.225 \times 0.225 \times \pi \times 0.100 \times 33$	63.8
張出コンクリート	$0.600 \times 0.180 \times 0.600$	0.06
無筋コンクリート	$0.600 \times 0.050 \times 0.600$	0.02
止水壁	$4.000 \times 0.300 \times 1.200 \times 2$	2.9
	合計	66.8

(2) 型枠

1) 一般型枠

a) 鉄筋・無筋構造物

設置高：30m未満

	計算式	m ²
床版	$3.400 \times 0.600 \times 2$	4.1
	$26.800 \times 0.600 \times 2$	32.2
張出コンクリート	0.600×0.600	0.4
	$0.600 \times 0.180 \times 2$	0.2
無筋コンクリート	0.600×0.600	0.4
	$0.600 \times 0.050 \times 2$	0.06
止水壁	$3.400 \times 1.200 \times 2$	8.2
	合計	45.6

(3) 均しコンクリート

$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ $t=100\text{mm}$

$$A = 4.200 \times 26.200 - 0.225 \times 0.225 \times \pi \times 33 = 104.8 \text{ m}^2$$

$$V = 104.800 \times 0.100 = 10.5 \text{ m}^3$$

(4) 均し型枠

$$A = (26.200 + 0.100 + 0.100) \times 0.100 \times 2 = 5.3 \text{ m}^2$$

(5) 基礎砕石

RC-40 $t=200\text{mm}$

$$A = 4.200 \times 26.200 - 0.225 \times 0.225 \times \pi \times 33 = 104.8 \text{ m}^2$$

$$V = 104.800 \times 0.200 = 21.0 \text{ m}^3$$

2-2. PHC杭

(1) PHC杭

N = = 33 本

層名	N値	層厚(m)	NxL	加重平均N値
良質土	0	2.20	0.0	6.4
F1	6	2.98	17.9	
F2	6			
As	9	3.17	28.5	
Ac	0	10.00	0.0	
Dc	6	5.92	35.5	
Ds	14	5.42	75.9	
Dg	50	0.73	36.5	
計		30.42	194.31	

(2) 杭頭 鉄筋

1) 鉄筋質量 (SD345)

	1本当り		1基当り
D19	34 kg	33 本	1122 kg
D16	13 kg	33 本	429 kg
合計			1551 kg

(3) 中詰コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

$$V = 0.155 \times 0.155 \times \pi \times 1.255 \times 33 = 3.1 \text{ m}^3$$

(4) 杭周土砂処分

$$V = \pi/4 \times 0.55 \times 0.55 \times 28 \times 33 = 219.5 \text{ m}^3$$

3. 橋梁付属物工

数量集計表

項目	細別	規格	単位	数量	備考
地覆工 (ウイングを含む)	コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	1.6	
	型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m ²	11.0	
	鉄筋工 鉄筋質量 一般構造物	D10	t	-	SD345
		D13	t	0.058	
		D16-D25	t	0.052	
		D29-D32	t	-	
合計		t	0.110		
防護柵工	高欄	ベースプレート式	m	6.5	
	高欄材料		式	1.0	

3-1. 地覆工

(1) コンクリート

コンクリート種別： $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$

	計算式	m ³
地覆	$0.361 \times 0.40 \times 3.24 \times 2$	0.9
ウイング		
起点	$(0.42 \times 0.58 - 0.30 \times 0.22) \times (2.080 + 2.094) \times 1/2$	0.4
終点	$(0.42 \times 0.45 - 0.30 \times 0.22) \times (2.086 + 2.10) \times 1/2$	0.3
	合計	1.6

(2) 型枠

1) 一般型枠

a) 鉄筋・無筋構造物

設置高：30m未満

	計算式	m ²
地覆	$(0.361 \times 0.40 + 0.361 \times 3.24) \times 2 \times 2$	5.3
ウイング		
起点	$(0.42 + 0.580 + 0.20 + 0.28) \times (2.080 + 2.094) \times 1/2$	3.1
終点	$(0.42 + 0.45 + 0.20 + 0.15) \times (2.086 + 2.100) \times 1/2$	2.6
	合計	11.0

3-2. 防護柵工

(1) 高欄

	計算式	m
左側	L= 3.24	3.24
右側	L= 3.24	3.24
	合計	6.5

(2) 防護柵支柱

$$n= 4+4$$

$$= 8 \text{ 箇所}$$

(3) 橋名板

$$N= 2 \text{ 枚}$$

4. 舗装工

数量集計表

項目	細別	規格	単位	数量	備考
橋面防水工	橋面防水	塗膜系防水層	m ²	83.6	
		スプリング管 φ18	m	6.4	
		さや管 塩ビ管VP φ30	m	2.1	
		Φ30用90° エルボ	個	4	
		導水テープ 3 x 30	m	51.6	
舗装工	調整コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	5.7	
	表層	再生密粒度As(20) t=5cm	m ²	1024.5	
	基層	再生粗粒度As(20) t=5cm	m ²	1024.5	
	上層路盤	再生粒度調整碎石 (RM-30) t=10cm+α	m ²	1024.5	α=50mm(平均増加厚)
	下層路盤	再生クラッシュラン (RC-40) t=20cm	m ²	74.4	
	路床改良	再生クラッシュラン (RC-40) t=20cm	m ²	74.4	
区画線工	区画線	白線 W=15cm	m	202.3	

4-1. 橋面防水工

(1) 橋面防水

規格：塗膜系防水層

	計算式	m ²
	3.24×25.8	83.6
	合計	83.6

(2) 縦断排水管

規格：スプリング管φ18

	計算式	m
	3.04+3.04+ (0.05+0.03) ×4	6.4
	合計	6.4

規格：さや管 塩ビ管VPφ30

	計算式	m
	(0.72+0.44+0.59+0.44)-(0.018×4) 図面より	2.1
	Φ30用エルボ90° 4個	
	合計	2.1

規格：導水テープ3 x 30

	計算式	m ²
	25.80+25.80	51.6
	合計	51.6

4-2. 舗装工

(1) 調整コンクリート

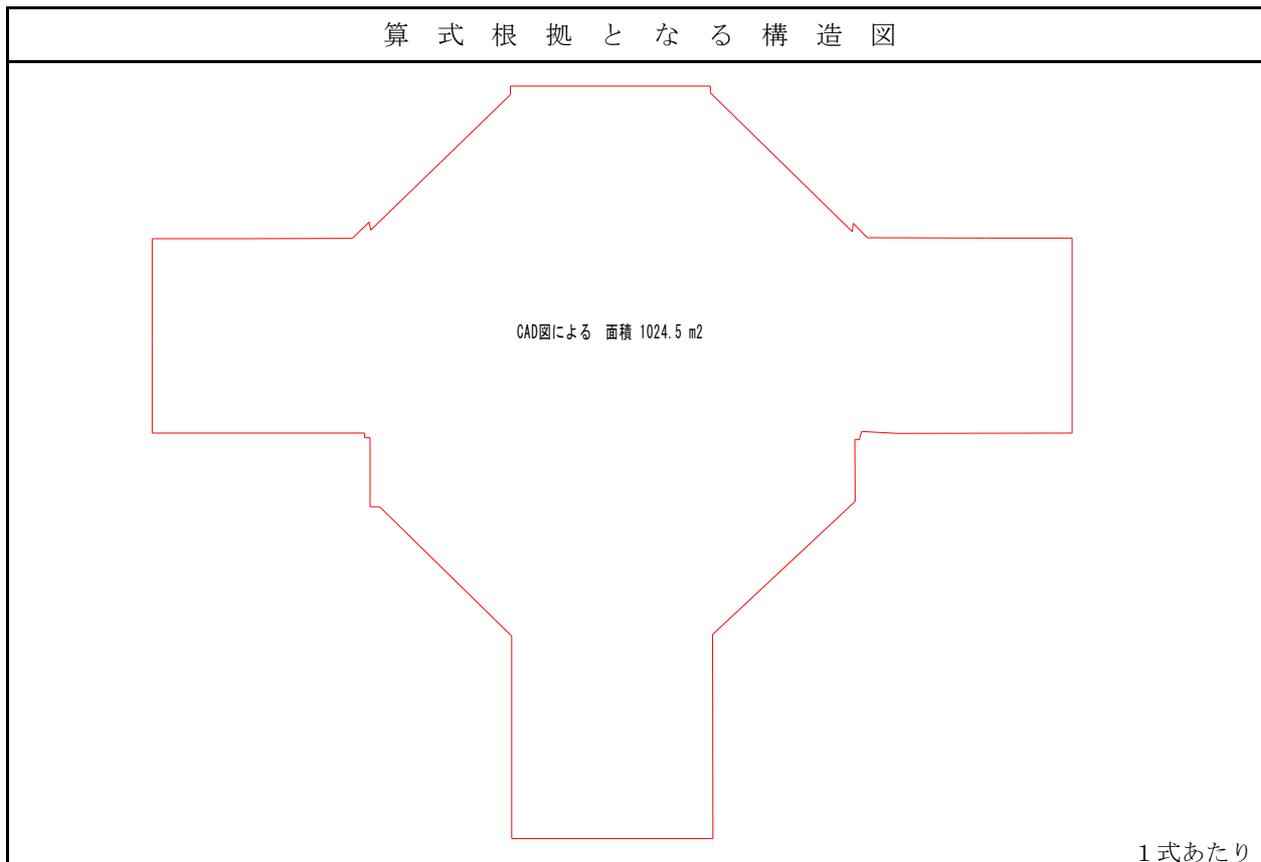
コンクリート種別：σ_{ck}=18N/mm²

敷厚：t=30~140mm

	計算式	m ³
	全体	
	A1=(0.030+0.133) ×1/2×10.03 = 0.82	
	A2=(0.030+0.140) ×1/2×11.00 = 0.94	
	V=(A1+A2) ×1/2×3.240/2×4	5.7
	合計	5.7

材 料 計 算 書

算 式 根 拠 と な る 構 造 図



工 種	算 式	単 位	数 量
アスファルト舗装工	倍面積		
表層 t=5cm	A= 1024.5	m ²	1024.5
基層 t=5cm	A= 1024.5	m ²	1024.5
上層路盤 t=10cm+α	A= 1024.5	m ²	1024.5
	α は、測量より平均厚50mm		
(埋戻し部)			
	土留め幅 6.00 m		
	BOX幅 3.24 m		
	腹起延長 30.95 + 22.96 = 53.91		
下層路盤 t=20cm	A= (6.00-3.24) × 1/2 × 53.91 = 74.4	m ²	74.4
路床改良 t=20cm	A= (6.00-3.24) × 1/2 × 53.91 = 74.4	m ²	74.4

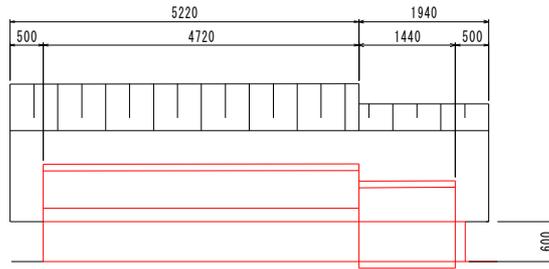
5. 付帯工

数量集計表

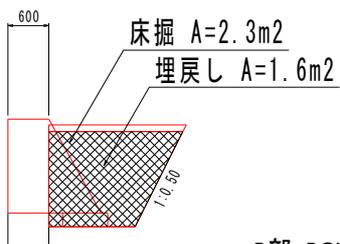
項目	細別	規格	単位	数量	備考
作業土工	床掘り	土砂 $1.0\text{m} \leq W < 2.0\text{m}$	m ³	90.6	
	埋戻し	土砂 $1.0\text{m} \leq W < 4.0\text{m}$	m ³	68.3	
	残土		m ³	14.7	90.6-68.3/0.9
擁壁工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	46.2	43.8+2.4
	型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m ²	82.4	
	基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	16.4	
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ t=100mm	m ³	0.4	
	均し型枠		m ²	0.6	
	鉄筋工	一般構造物 D13	t	0.08	SD345
防護柵工	ガードレール設置	部材を含む	m	17.3	A部 B部 6.4m+10.9m
	ガードレール設置	手間のみ	m	2.5	
	ガードレール部材	レール	枚	1	
		袖ビーム L=0.500m	枚	1	

付帯工		擁壁土工						計 算 書				
測 点	距 離	高 さ H =	床掘			埋戻し			断面積	平均	立 積	
			断面積	平均	立 積	断面積	平均	立 積				
A部												
	0.00		2.30	---	---	1.60						
5.22	5.22		2.30	2.30	12.0	1.60	1.60	8.4				
	0.00		0.80	---	---	0.50	---	---				
7.16	1.94		0.80	0.80	1.6	0.50	0.50	1.0				
B部												
	0.00		1.20	---	---	0.90						
2.15	2.15		1.20	1.20	2.6	0.90	0.90	1.9				
	0.00		0.20	---	---	0.20	---	---				
12.12	9.97		0.20	0.20	2.0	0.20	0.20	2.0				
C, D部												
床掘下面面積			2.10									
床掘上面面積		3.33	6.80	4.45	14.8							
								14.8				
躯体埋戻し控除								-2.8				
E, F部												
床掘下面面積			12.30									
床掘上面面積		3.19	23.90	18.10	57.6							
								57.6				
躯体埋戻し控除								-14.6				
合 計					m3 90.6			m3 68.3				

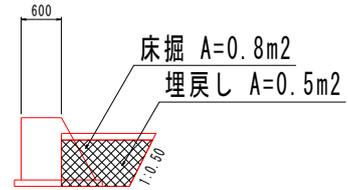
A部・BOX吐口部復旧工平面図 S=1:100



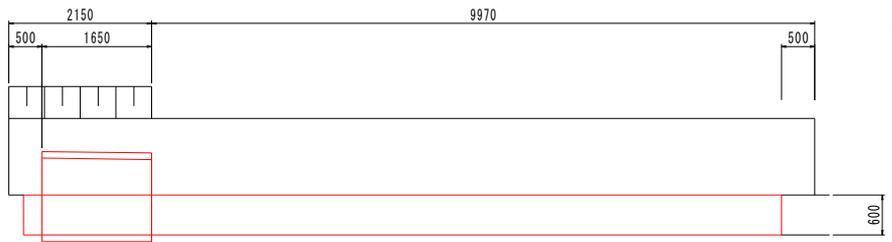
くさび重力式断面図 S=1:100



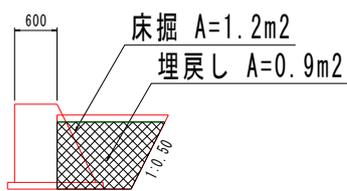
重力式断面図 S=1:100



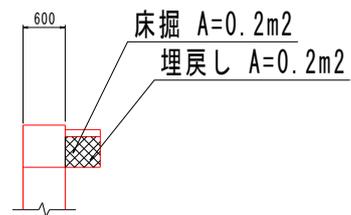
B部・BOX呑口部復旧工平面図 S=1:100



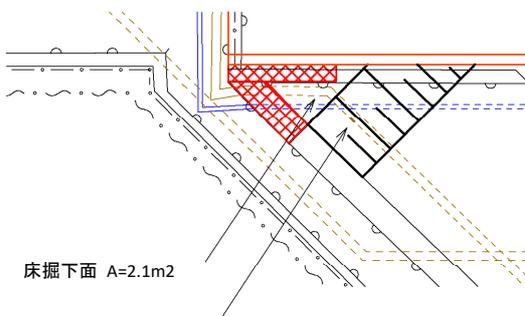
重力式断面図 S=1:100



研り復旧工断面図 S=1:100



C, D部・BOX吐口部平面図 S=1:150



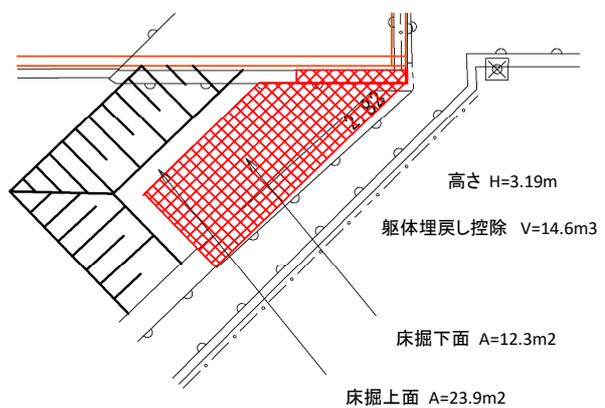
床掘下面 A=2.1m²

床掘上面 A=6.8m²

高さ H=3.33m

躯体埋戻し控除 V=2.8m³

E,F部・BOX呑口部平面図 S=1:150



高さ H=3.19m

躯体埋戻し控除 V=14.6m³

床掘下面 A=12.3m²

床掘上面 A=23.9m²

5-2. 擁壁工

(1) コンクリート

1) 重力式擁壁

コンクリート種別： $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

	計算式	m ³
A部	V= 7.8	7.8
B部	V= 4.6	4.6
C, D部	V= 7.1	7.1
E, F部	V= 24.3	24.3
	合計	43.8

2) 嵩上げコンクリート

コンクリート種別： $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

	計算式	m ³
C, D部	V= 1.4	1.4
E, F部	V= 1.0	1.0
	合計	2.4

(2) 型枠

1) 一般型枠

a) 鉄筋・無筋構造物

設置高： 30m未満

	計算式	m ²
A部	A= 17.9	17.9
B部	A= 8.8	8.8
C, D部	A= 10.0	10.0
E, F部	A= 37.4	37.4
	(嵩上げコンクリート部)	
C, D部	A= 4.7	4.7
E, F部	A= 3.6	3.6
	合計	82.4

(3) 基礎砕石

規格： RC-40 t=200mm

	計算式	m2
A部	A= 2.6	2.6
B部		
C, D部	A= 2.2	2.2
E, F部	A= 11.6	11.6
	合計	16.4

(4) 均しコンクリート

コンクリート種別： $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ t=100mm

	計算式	m3
A部	V= 0.2	0.2
B部	V= 0.2	0.2
	合計	0.4

(5) 均し型枠

1) 一般型枠

a) 鉄筋・無筋構造物

	計算式	m2
A部	A= 0.3	0.3
B部	A= 0.3	0.3
	合計	0.6

付帯工		擁壁設置 A部				計 算 書						
測 点	距 離	高 さ H =	コンクリート			型枠						
			断面積	平均	立 積	巾	平均	面 積				
くさび重力式部												
0	0.00	1.39	1.36	---	---							
4.72	4.72	1.39	1.36	1.36	6.4							
くさび部												
0	0.00	0.20	0.04	---	---							
4.72	4.72	0.20	0.04	0.04	0.2							
重力式部												
4.72	0.00	0.92	0.78	---	---							
6.16	1.44	0.94	0.80	0.79	1.1							
6.16	0.00	0.80	0.48	---	---							
6.31	0.15	0.80	0.48	0.48	0.1							
くさび重力式部												
0前面	0.00	1.39										
4.72前面	4.72	1.39					1.39	6.6				
0背面	0.00	1.58										
4.72背面	4.72	1.58					1.58	7.5				
くさび部												
0	0.00	0.20										
4.72	4.72	0.20					0.20	0.9				
重力式部												
4.72前面	0.00	0.92										
6.16前面	1.44	0.94					0.93	1.3				
4.72背面	0.00	1.05										
6.16背面	1.44	1.07					1.06	1.5				
6.16	0.00	0.80										
6.31	0.15	0.80					0.80	0.1				
合 計	m 6.31				m3 7.8			m2 17.9				

付帯工

擁壁設置 B部

計 算 書

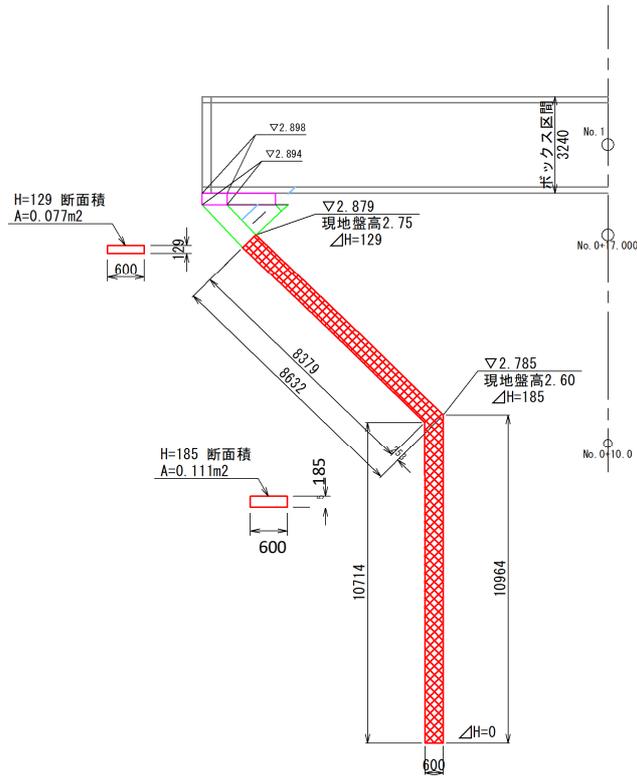
測 点	距 離	高 さ H =	コンクリート								
			断面積	平 均	立 積						
重力式部											
0	0.00	0.85	0.51	---	---						
0.28	0.28	0.84	0.50	0.51	0.1						
0.28	0.00	1.11	0.98	---	---						
1.93	1.65	1.06	0.91	0.95	1.6						
研り復旧工											
1.93	0.00	0.61	0.37	---	---						
4.93	3.00	0.52	0.31	0.34	1.0						
11.4	6.47	0.43	0.26	0.29	1.9						
合 計	m 11.40				m3 4.6						

付帯工		擁壁設置 B部				計 算 書						
測 点	距 離	高 さ H =	型 枠			均しコンクリート			均し型枠			
			巾	平 均	面積	断面積	平 均	立 積	巾	平均	面積	
重力式部												
0	0.00	0.85										
0.28	0.28	0.84		0.85	0.2							
0.28前面	0.00	1.11										
1.93前面	1.65	1.06		1.08	1.8							
0.28前面	0.00	1.24										
1.93前面	1.65	1.18		1.21	2.0							
研り復旧工												
1.93	0.00	0.61										
4.93	3.00	0.52		0.57	1.7							
11.4	6.47	0.43		0.48	3.1							
重力式部均しコンクリート												
0.28	0.00	0.10				0.14			0.20			
1.93	1.65	0.10				0.13	0.14	0.2	0.20	0.20	0.3	
合 計												
	m				m2			m3			m2	
	14.70				8.8			0.2			0.3	

付帯工		擁壁設置 C,D部					計 算 書					
測 点	距 離	高 さ H =	コンクリート			型枠			基礎碎石(RC-40)			
			断面積	平均	立 積	巾	平均	面 積	巾	平均	面 積	
C部天端600部												
0	0.00	3.32	0.00	---	---							
0.566	0.57	3.31	1.99	1.00	0.6							
1.94	1.37	3.30	1.98	1.99	2.7							
C部背面部												
0.566	0.00		0.00									
1.94	1.37		3.29	1.65	2.3							
D部												
0	0.00	2.11	3.85	---	---							
0.38	0.38	2.10	3.85	3.85	1.5							
C部前面												
0	0.00	3.32										
1.94	1.94	3.30					3.31	6.4				
C部背面部												
0.566	0.00	0.00										
1.94	1.37	2.54					1.27	1.7				
D部前面												
0	0.00	2.11										
0.38	0.38	2.10					2.11	0.8				
D部背面部												
0	0.00	2.91										
0.38	0.38	2.91					2.91	1.1				
C部												
0	0.00	0.10							0.10			
0.566	0.57	0.10							0.70	0.40	0.2	
1.94	1.37	0.10							2.16	1.43	2.0	
合 計	m 9.70				m3 7.1			m2 10.0			m2 2.2	

C部嵩上コンクリート

S=1:200



・嵩上コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

$$V1 = 1/2 \times (0.077 + 0.111) \times 1/2 \times (8.379 + 8.632) = 0.8 \text{ m}^3$$

$$V2 = 1/2 \times (0.111 + 0) \times 1/2 \times (10.714 + 10.964) = 0.6 \text{ m}^3$$

$$1.4 \text{ m}^3$$

・型枠 一般型枠

$$A1 = 1/2 \times (0.129 + 0.185) \times (8.379 + 8.632) = 2.7 \text{ m}^2$$

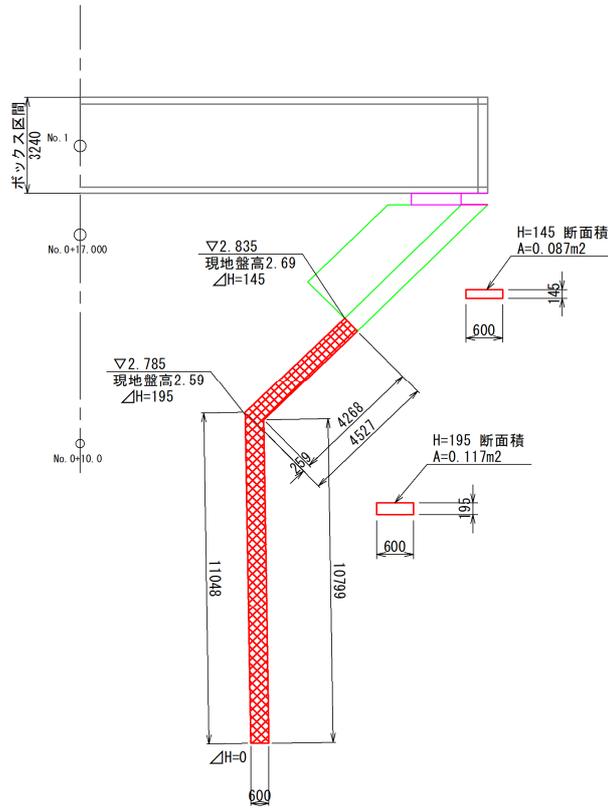
$$A2 = 1/2 \times (0.185 + 0) \times (10.714 + 10.964) = 2.0 \text{ m}^2$$

$$4.7 \text{ m}^2$$

付帯工		擁壁工 E,F部					計 算 書					
測 点	距 離	高 さ H =	コンクリート			型枠			基礎碎石(RC-40)			
			断面積	平均	立 積	巾	平均	面 積	巾	平均	面 積	
E部												
0	0.00	3.10	4.50	---	---							
3.667	3.67	3.10	4.50	4.50	16.5							
4.214	0.55	3.10	4.22	4.36	2.4							
5.372	1.16	3.10	1.86	3.04	3.5							
5.976	0.60	3.10	0.00	0.93	0.6							
F部												
0	0.00	2.11	3.51	---	---							
0.38	0.38	2.11	3.51	3.51	1.3							
E部前面												
0	0.00	3.10										
5.976	5.98	3.10					3.10	18.5				
E部背面												
0	0.00	3.54										
3.667	3.67	3.54					3.54	13.0				
5.976	2.31	0.00					1.77	4.1				
F部前面												
0	0.00	2.11										
0.38	0.38	2.11					2.11	0.8				
F部前面												
0	0.00	2.66										
0.38	0.38	2.67					2.67	1.0				
E部												
0	0.00									2.41		
3.667	3.67									2.41	2.41	8.8
5.976	2.31									0.00	1.20	2.8
合 計	m 25.04				m3 24.3			m2 37.4				m2 11.6

E部嵩上コンクリート

S=1:200



・嵩上コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

$$V1 = 1/2 \times (0.087 + 0.117) \times 1/2 \times (4.268 + 4.527) = 0.4 \text{ m}^3$$

$$V2 = 1/2 \times (0.117 + 0) \times 1/2 \times (10.799 + 11.048) = 0.6 \text{ m}^3$$

$$1.0 \text{ m}^3$$

・型枠 一般型枠

$$A1 = 1/2 \times (0.145 + 0.195) \times (4.268 + 4.527) = 1.5 \text{ m}^2$$

$$A2 = 1/2 \times (0.195 + 0) \times (10.799 + 11.048) = 2.1 \text{ m}^2$$

$$3.6 \text{ m}^2$$

6. 構造物撤去工

数量集計表

項目	細別	規格	単位	数量	備考
構造物取壊し工	舗装版切断	アスファルト舗装 舗装厚15cm以下	m	42.6	
	舗装版破碎	アスファルト舗装 舗装厚15cm以下	m ²	946.7	916.1+30.6
	コンクリート構造物 取壊し	無筋構造物	m ³	23.0	既設擁壁
	カッター工		m	16.3	
防護柵撤去工	ガードレール撤去		m	15.9	
	レール撤去		m	4.0	
旧橋撤去工	コンクリート構造物 取壊し	鉄筋構造物	m ³	175.1	172.1+3.0
		無筋構造物	m ³	9.1	コンクリート舗装
	鋼製高欄撤去		m	6.8	

6-1. 構造物取壊し工

(1) 舗装版切断

1) アスファルト舗装

規格：舗装厚15cm以下

	計算式	m
	L= 42.6	42.6
	合計	42.6

(2) 舗装版破碎

1) アスファルト舗装

規格：舗装厚15cm以下

	計算式	m ²
道路部	L= 916.1	916.1
(既設橋梁歩道部)	L= 30.6	30.6
	合計	946.7

(3) コンクリート構造物取壊し

1) 既設擁壁撤去

a) 無筋構造物

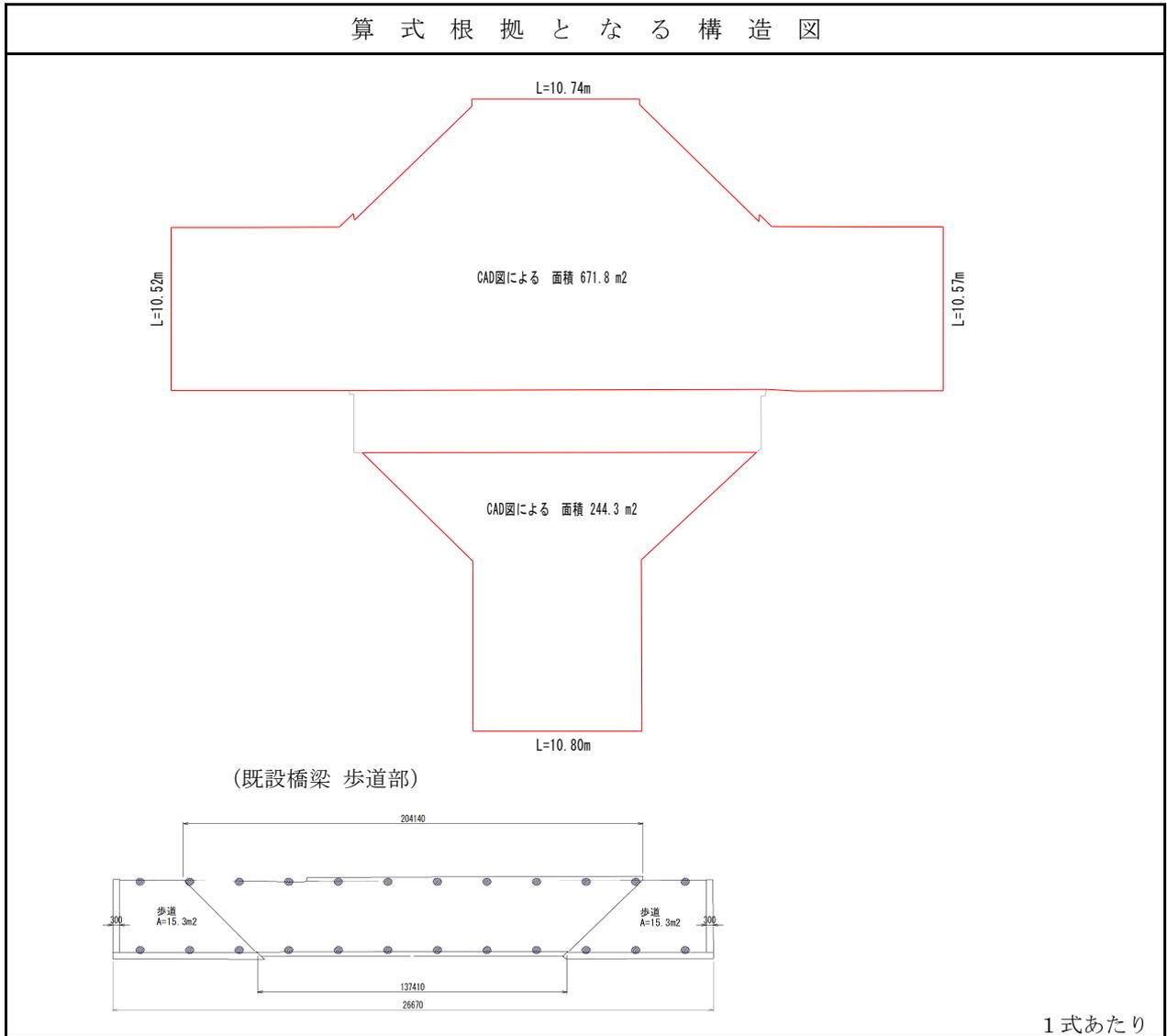
	計算式	m ³
A部	V= 4.4	4.4
B部	V= 3.7	3.7
C, D部	V= 3.8	3.8
E, F部	V= 11.1	11.1
	合計	23.0

(4) カッター工

	計算式	m
B部	L= 9.9	9.9
C, D部	L= 3.3	3.3
E, F部	L= 3.1	3.1
	合計	16.3

材 料 計 算 書

算 式 根 拠 と な る 構 造 図



1 式あたり

工 種	算 式	単 位	数 量
舗装版切断	$L = 10.52 + 10.74 + 10.80 + 10.57 = 42.6$	m	42.6
舗装版破碎	$A = 671.8 + 244.3 = 916.1$	m ²	916.1
	(既設橋梁 歩道部)		
	$A = 15.3 + 15.3 = 30.6$	m ²	30.6

6-2. 防護柵撤去工

(1) ガードレール撤去

1) ガードレール

	計算式	m
A部	L= 5.00	5.0
B部	L= 10.90	10.9
	合計	15.9

スクラップ

$$W = 15.9\text{m} \times 16.4\text{kg/m} \div 1000 = 0.26\text{t}$$

2) レール撤去

	計算式	m
A部	L= 4.00	4.0
	合計	4.0

スクラップ

$$W = 4.0\text{m} \times 7.3\text{kg/m} \div 1000 = 0.03\text{t}$$

6-3. 旧橋撤去工

(1) コンクリート構造物取壊し

1) 既設床版撤去

a) 鉄筋構造物

床版厚 t=350mm

	計算式	m3
床版	$3.42 \times 0.35 \times 26.67$	31.9
歩道部	$15.3 \times 0.20 \times 2$	6.1
地覆	$3.42 \times 0.10 \times 0.30 \times 2$	0.2
橋台	$1.04 \times 26.67 \times 2$	55.5
基礎部	2.94×26.67	78.4
	合計	172.1

2) 杭頭撤去(コンクリート製杭と推定)

a) 鉄筋構造物

	計算式	m3
杭頭	$0.20 \times 0.20 \times \pi \times 1.00 \times 24$	3.0
	合計	3.0

3) コンクリート舗装撤去

a) 無筋構造物

	計算式	m3
	$1/2 \times (20.41 + 13.74) \times 3.82 \times 0.14$	9.1
	合計	9.1

(2) 鋼製高欄撤去

1) 鋼製高欄

	計算式	m
呑口側		
鋼製高欄	L= 3.42	3.4
吐口側		
鋼製高欄	L= 3.42	3.4
	合計	6.8

7. 仮設工

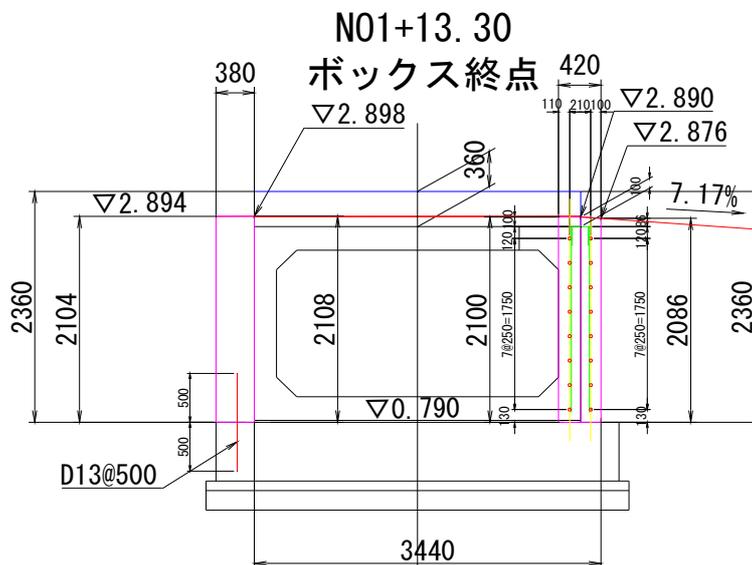
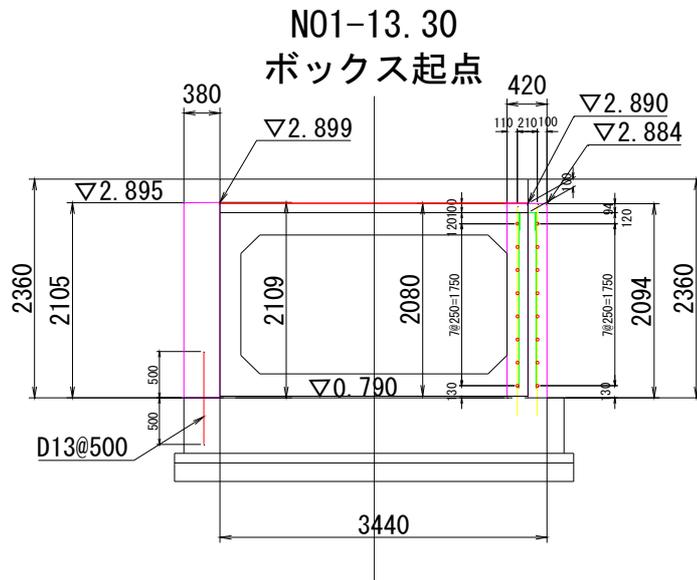
数量集計表

項目	細別	規格	単位	数量	摘要	
足場工	足場工	手摺先行型枠組足場 H≤30m	掛m ²	16.2		
鋼矢板	Ⅲ型 L=9.0m	SS400	枚	129		
			t	69.660		
	Ⅲ型 L=3.0m	SS400	枚	2		
			t	0.360		
	合計			枚	131.000	
	合計			t	70.020	
切梁・腹起し H型鋼	H-350x350x12x19		t	7.278		
	H-300x300x10x15		t	3.735		
	合計		t	11.013		
	副部材A (ピース、プレート等)		t	2.423	(主部材×0.22)	
	副部材B (ブラケット、ボルト)		t	0.441	(主部材×0.04)	
	合計		t	13.877		
打込み(圧入)	Ⅲ型		m	1167		
平均N値			-	6.6		
引抜き			m	1167		

(1) 足場工

足場種類：手摺先行型枠組足場
 平均設置高：H≤30m

	計算式	掛m2
起点側	$3.44 \times (2.36+2.36) \times 1/2$	8.1
終点側	$3.44 \times (2.36+2.36) \times 1/2$	8.1
	合計	16.2



(2) 部材集計表

種別	規格寸法	長さ m	数量 本	単重 kg/m	1本当たり の重量kg	重量 kg	
鋼矢板 (本体部)	Ⅲ型	9.000	129	60	540	69,660	
		3.000	2	60	180	360	
Ⅲ型 (長さL=9.0m) 小計			129				
Ⅲ型 (長さL=3.0m) 小計			2				
計			131			70,020	
鋼矢板 合計						70,020	
H型鋼	H-350x350x12x19	30.950	1	135	4178.3	4,178	
	H-350x350x12x19	22.960	1	135	3099.6	3,100	
	小計			2	小計		7,278
	H-300x300x10x15	5.050	6	93	469.7	2,818	
	H-300x300x10x15	4.240	1	93	394.3	394	
	H-300x300x10x15	4.220	1	93	392.5	393	
	H-300x300x10x15	0.700	2	93	65.1	130	
	小計			10	小計		3,735
	型鋼 合計			12	型鋼 合計		11,013

(3) 打込み(圧入)・引抜き量

項目	長さ		数量 本	層名	土質	層厚Li(m)	
	m					1枚当り	合計
陸上部	9.00		129	良質土		2.200	283.80
				F2		2.980	384.42
				As		3.170	408.93
				Ac		0.650	83.85
				計			1161.00
陸上部	3.00		2	良質土		2.200	4.40
				F2		0.800	1.60
				計			6.00
合計			131			-	1167.00

(4) 平均N値

層名	N値	層厚(m)	NxL	加重平均N値
良質土	6	2.20	13.2	6.6
F-2	6	2.98	17.9	
As	9	3.17	28.5	
Ac	0	0.65	0.0	
計		9.00	59.61	

数量計算表

工事名 橋梁修繕工事（箕島箕沖線4号橋）

種別	細別	種目	設計数量	数量	単位	規格												
管路土工	管路掘削	機械	0.4	0.38	m ²	(1.80 × 1.80 - 0.82 × 0.82) × π / 4 × 0.19 × 1												
				0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 × ×												
				0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 × ×												
	発生土処理	運搬	0.4	0.38	m ³													
		受入	0.4	0.38	m ³													
	管路埋戻	埋戻		0.2	0.22	m ²	(1.80 × 1.80 - 0.82 × 0.82) × π / 4 × 0.11 × 1											
					0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 × ×											
購入土		0	0.00	m ³	× 1.33													
	RC-30	0.3	0.28	m ²	0.22 × 1.27													
組立マンホール工	1号マンホール	福山市型 1号床版	0		個													
		1号床版（一体型）	0		組	T-14 φ600 高機能 分流用 を含む φ1300現場打ちマンホール用												
		マンホール蓋	1	1	枚	T-25 φ600 高機能 分流用												
		調整リング	0		個	600×50												
		調整リング	0		個	600×100												
		調整リング	0		個	600×150												
		調整リング	1	1	個	600×200												
		高さ調整部材	1	1	個													
		無収縮モルタル		1	0.92	袋	(0.82 × 0.82 - 0.60 × 0.60) × π / 4 × 0.05 × 75 × 1											
					0.00	袋	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 × × 75 ×											
					0.00	袋	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 × × 75 ×											
		型枠	1	1	回													
		ブロック撤去	0		個													
		ブロック据付	0		個													
		蓋及び調整リング撤去	1	1	組													
		蓋及び調整リング据付	1	1	組													
		蓋撤去	0		組													
		蓋据付	0		組													
		コンクリート削孔	0	0	孔	× 3												
		マンホール切断	0	0.0	m	0.90 × π ×												
構造物取壊し		0.0	0.000	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 × ×													
			0.000	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 × ×													
般運搬処分	0.025×2.35 =0.1t		0.1	0.025	m ³	(0.82 × 0.82 - 0.60 × 0.60) × π / 4 × 0.10 × 1												
				0.000	m ³	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 × ×												
				0.000	m ³	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 × ×												
			0.1	0.08	t	0.08 × 1												
舗装版撤去工	舗装版切断	As舗装	7	7.20	m	(1.80 + 1.80) × 2 × 1												
				0.00	m	(0.00 + 0.00) × 2 ×												
	舗装版破碎	機械	3	2.86	m ²	(1.80 × 1.80 - 0.70 × 0.70 × π / 4) × 1												
				0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00 × π / 4) ×												
般運搬処理	運搬	0.1	0.14	m ³	2.86 × 0.05													
	受入	0.3	0.33	t	0.14 × 2.35													
舗装復旧工	下層路盤	RC-30	2	2.02	m ²	(1.80 × 1.80 - 0.82 × 0.82) × π / 4 × 1												
				0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 ×												
		路盤厚 t=10cm	0.3	0.26	m ²	2.02 × 1.27 × 0.10												
	上層路盤	RM-30	2	2.02	m ²	(1.80 × 1.80 - 0.82 × 0.82) × π / 4 × 1												
				0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00) × π / 4 ×												
		路盤厚 t=10cm	0.3	0.26	m ²	2.02 × 1.27 × 0.10												
	仮舗装	再生密粒13	3	2.86	m ²	(1.80 × 1.80 - 0.70 × 0.70 × π / 4) × 1												
			0.00	m ²	(× 0.00 - × 0.00 × π / 4) ×													

ボックスカルバート(参考図)

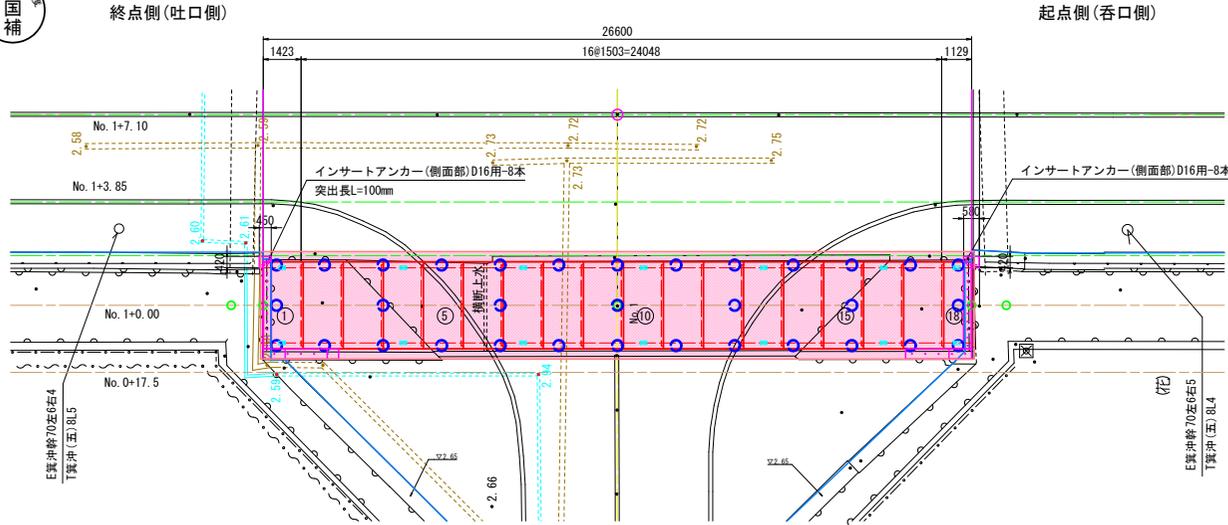
B2800×H1500

図面番号	1/8	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	ボックスカルバート	備考	1/1
路線名	筑島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

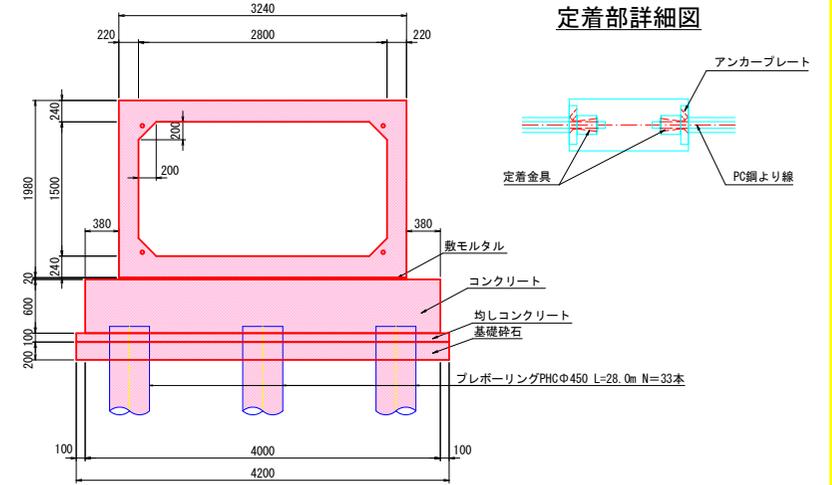
※この図面は実際の図面を約50%縮小している



平面図
S=1:100

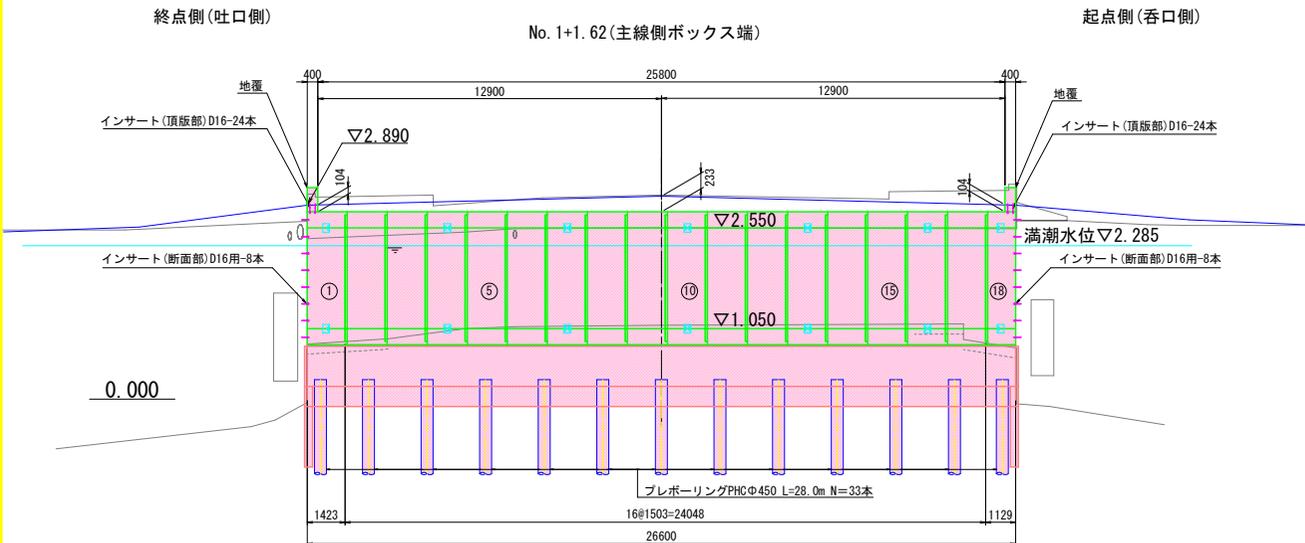


標準断面図
S=1:30



定着部詳細図

縦断面
H=1:100
V=1:40



数量表

名称	規格	サイズ(B×H×L)	本数	重量(kg)	備考
ボックスカルバート	T-25	2800×1500×1500	11	8610	標準
緻密コンクリート		2800×1500×1420	5	8610	標準・箱抜 No. 4, 7, 10, 13, 16
		2800×1500×1126	1	8160	短尺・凸無・箱抜 No. 1
		2800×1500×1126	1	6470	短尺・凹無・箱抜 No. 18
合計			18		

※製品は1本に付き施工伸び3mmを考慮。

※塩害対策仕様：緻密コンクリート(ハレーサルト同等品)

名称	規格	算式	単位	数量
敷モルタル	C:S=1:3	3.240×0.020×26.600	m ³	1.724
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	4.200×0.100×26.600	m ³	11.172
同上型枠		0.100×2×26.600	m ²	5.320
基礎砕石	t=200mm	4.200×26.600	m ²	111.720
挿入(頂面部)	D16用		本	48
挿入(側面部)	D16用		本	16
挿入(断面部)	D16用		本	16
合計			本	80

緊張力表

BOX番号	規格	数量	引き寄せ力
No. 1~No. 4	φ15.2mm	6.5m×4本	127kN
No. 4~No. 7		6.6m×4本	127kN
No. 7~No. 10		6.6m×4本	127kN
No. 10~No. 13		6.6m×4本	127kN
No. 13~No. 16		6.6m×4本	127kN
No. 16~No. 18		4.7m×4本	74kN
定着金具	φ15.2mm用	48組	

P t : 引き寄せ力(PC鋼材の許容緊張力以下とする)(kN)

μ : 摩擦係数(≦1.000)

W : 製品1本の重量(t)

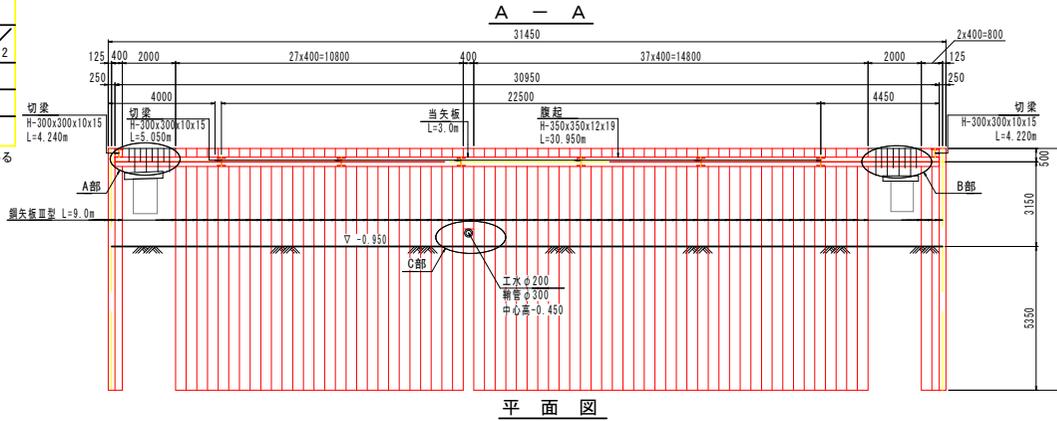
N : 1つの連続区間における製品本数

$$P t \geq \frac{\mu \cdot W \cdot N}{2} \times 0.9$$

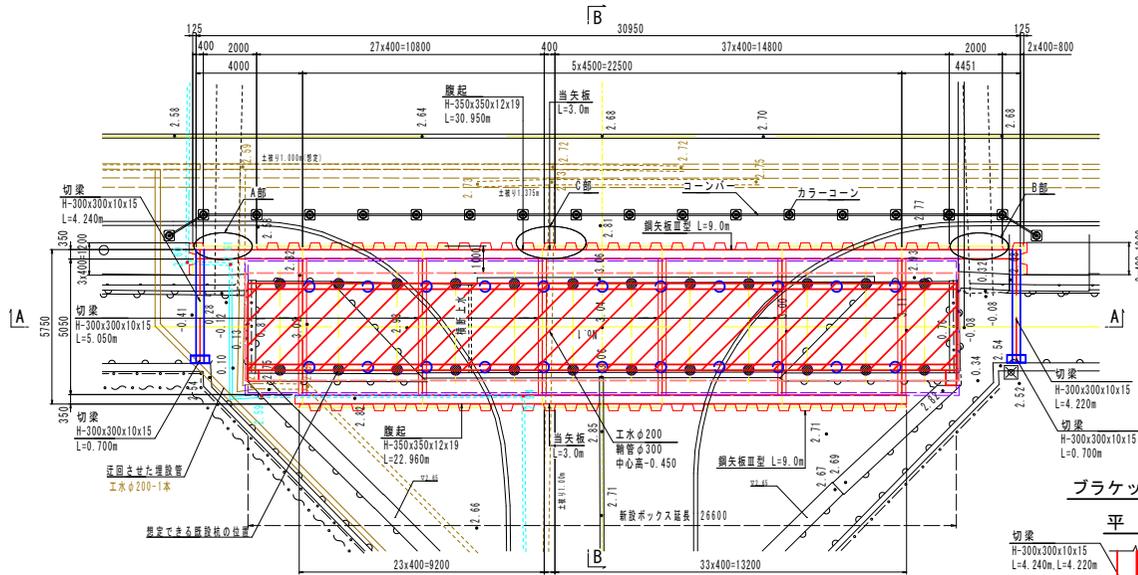
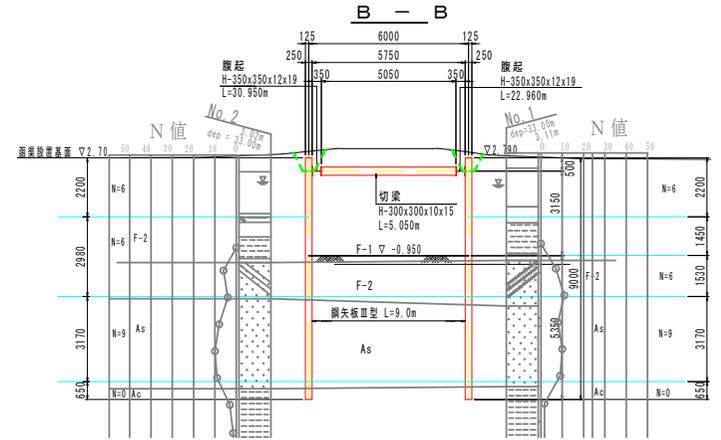
仮設図 (土留工 (1)) 参考 S=1:100

図面番号	2/8	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	仮設図 (土留工 (1)) 参考	冊数	1/2
路線名	筑島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市 福山市箕沖町地内		

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

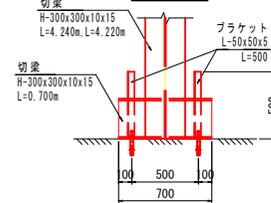


平面図

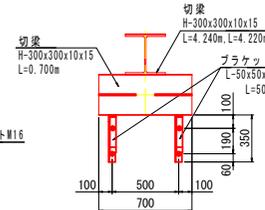


ブラケット部詳細図 S=1:20

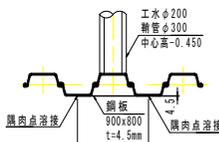
平面図



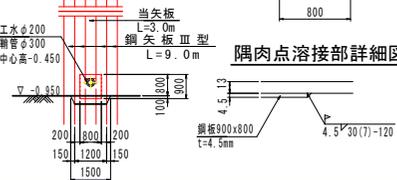
正面図



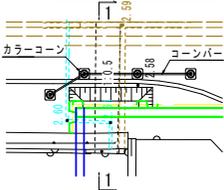
C部平面詳細図 S=1:30



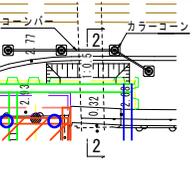
隅肉点溶接部詳細図 S=1:3



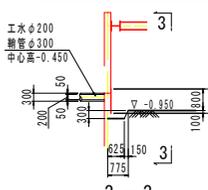
A部平面図



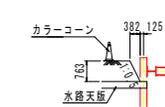
B部平面図



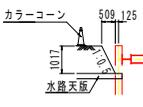
C部断面図



1-1



2-2



鋼材重量表

摘要	品名	長さ (m)	数量	単位質量 (kg/m)	単位質量 (kg/本)	質量 (kg)	備考
ブラケット	L=50x50x5	0.500	4	3.77	1.9	8	
		0.450	4	3.77	1.7	7	
		0.350	4	3.77	1.3	5	
							20
打込アンカーボルト M16 L=120mm			8				

鋼材重量表

摘要	品名	長さ (m)	数量	単位質量 (kg/m)	単位質量 (kg/本)	質量 (kg)	備考	
鋼矢板	Ⅲ型	9.000	129	60.0	540.0	69660		
		3.000	2	60.0	180.0	360		
H型鋼	H-350x350x12x19	30.950	1	135.0	4178.3	4178	腹起	
		H-350x350x12x19	22.960	1	135.0	3099.6	3100	腹起
		H-300x300x10x15	5.050	6	93.0	469.7	2818	切梁
		H-300x300x10x15	4.240	1	93.0	394.3	394	切梁
		H-300x300x10x15	4.220	1	93.0	392.5	393	切梁
		H-300x300x10x15	0.700	2	93.0	65.1	130	切梁
						11013	kg	
鋼矢板 SP-VL型						70.020	kg	
主部材 (腹起し、切梁)						11013	kg	
副部材A (ピース、プレート等)						2423	kg (主部材×0.22)	
副部材B (ブラケット、ボルト)						441	kg (主部材×0.04)	
						13877	kg	

鋼材重量表

摘要	品名	長さ (m)	数量	単位質量 (kg/m)	単位質量 (kg/本)	質量 (kg)	備考
鋼板	900x800 t=4.5mm	—	2	—	—	25	
		—	—	—	—	50	
隅肉点溶接			4ヶ所				

仮設図（土留工（1））参考

S=1:100

図面番号	3 / 8	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	仮設図（土留工（2））参考		
路線名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

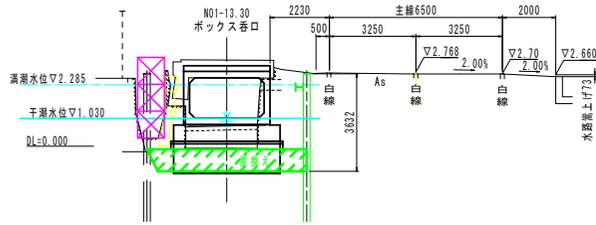
※この図面は実際の図面を約50%縮小している



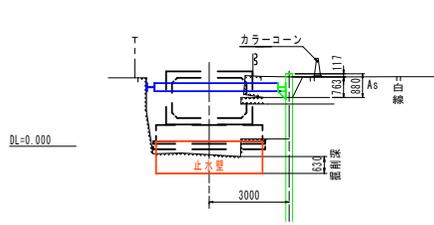
N01-13.30
GH=-0.07
FH=

N01+14.50
GH=-0.31
FH=

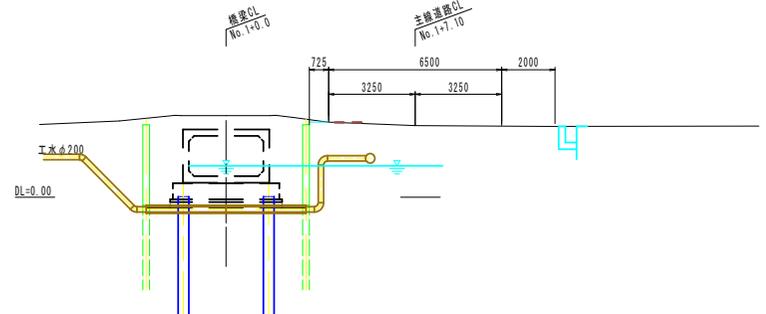
当矢板部
GH=-0.31
FH=



DL=-5.000

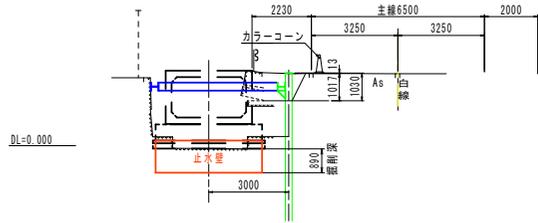


DL=-5.000

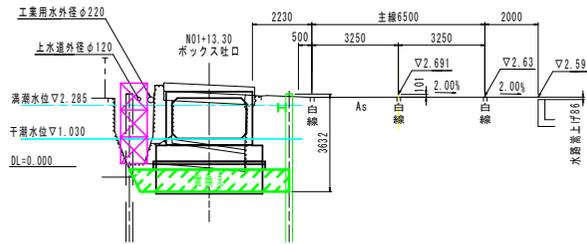


N01-14.60
GH=-0.11
FH=

N01+13.30
GH=-0.05
FH=



DL=-5.000



DL=-5.000

架空線
中電

架空線
中電

NTT

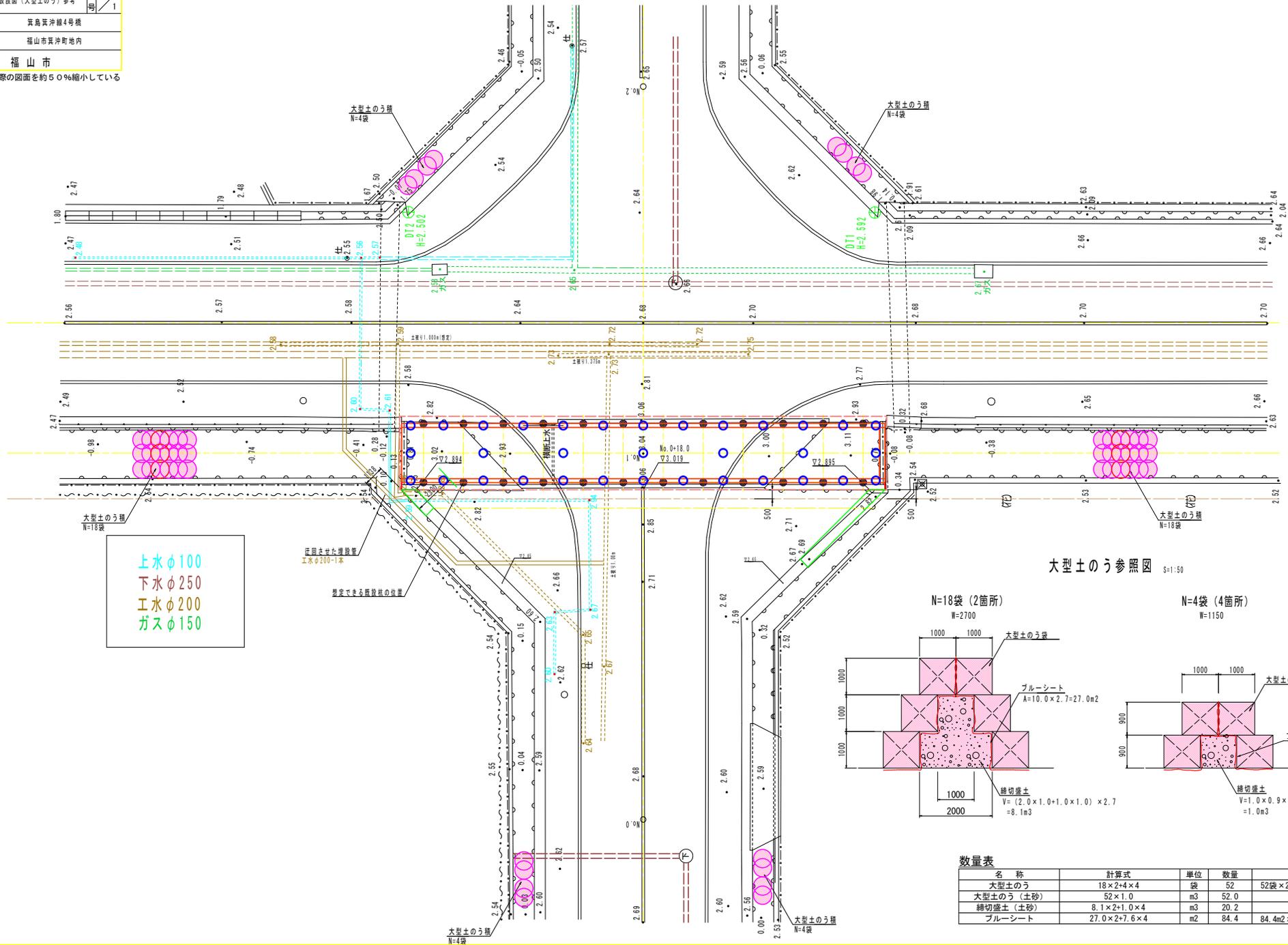
NTT

図面番号	4/8	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	仮設図(大型土のう)参考		
路線名	筑島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

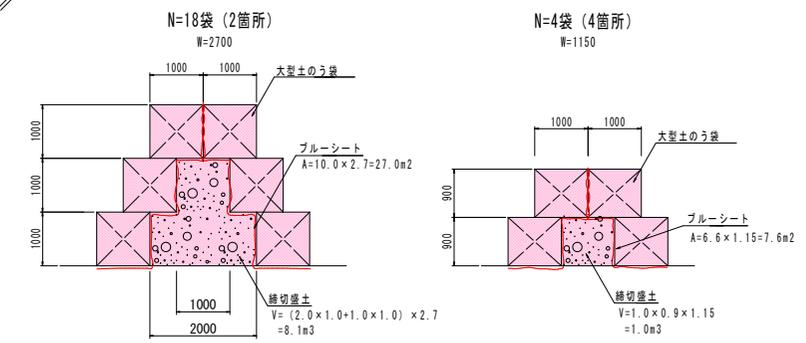


仮設図(大型土のう)参考 S=1:100



上水φ100
下水φ250
工水φ200
ガスφ150

大型土のう参照図 S=1:50



数量表

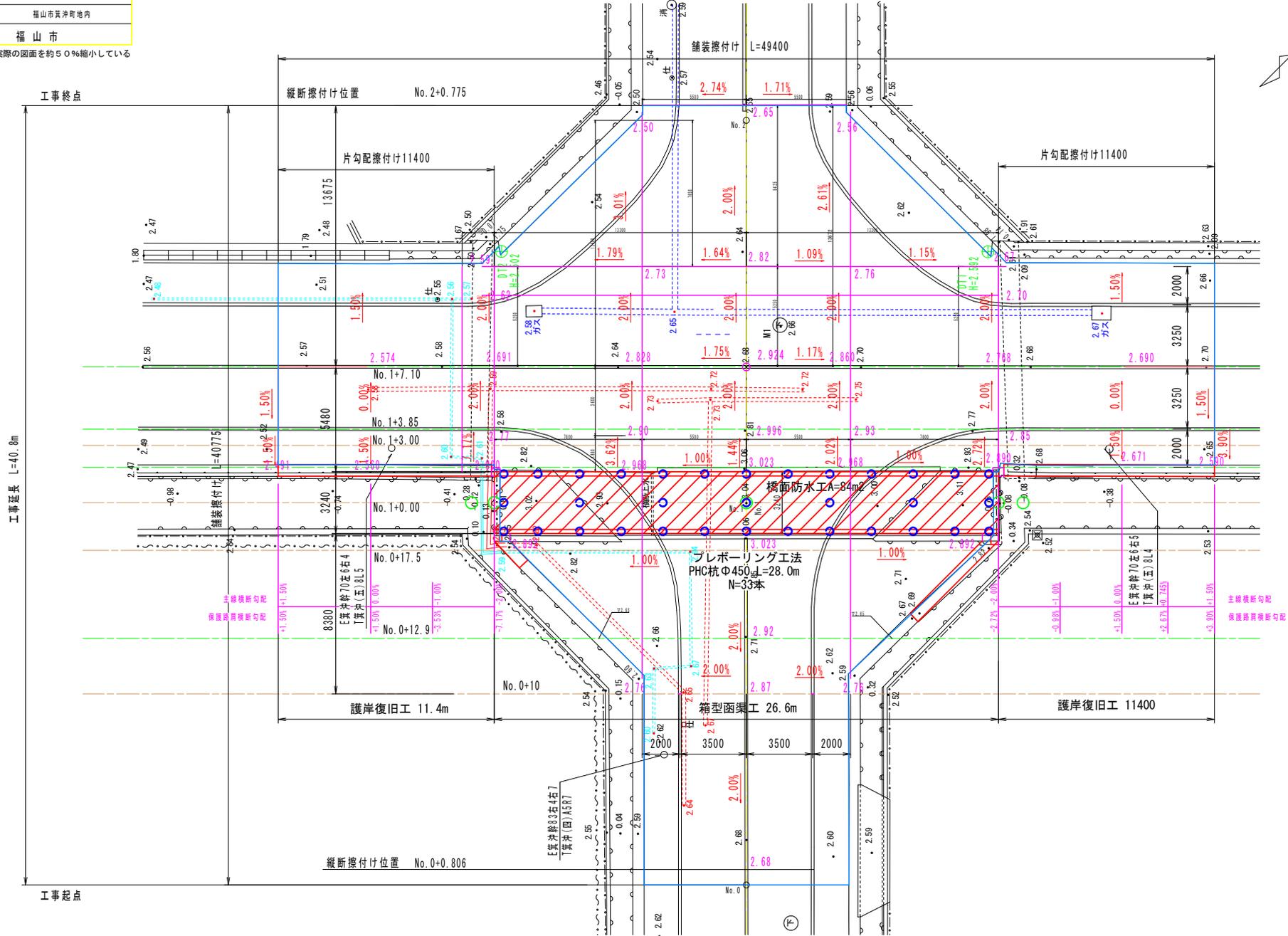
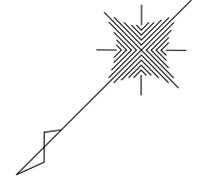
名称	計算式	単位	数量	備考
大型土のう	18×2+4×4	袋	52	52袋×2.1kg=109.2kg
大型土のう(土砂)	52×1.0	m ³	52.0	
締切盛土(土砂)	8.1×2+1.0×4	m ³	20.2	
ブルーシート	27.0×2+7.6×4	m ²	84.4	84.4m ² ×0.095kg/m ² =8.0kg

図面番号	5	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	全体計画高(案)		
路線名	筑島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している



全体計画高(案) S=1:100



図面番号	6/8	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	全体施工図(案)	冊	1/1
路線名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		
福山市			

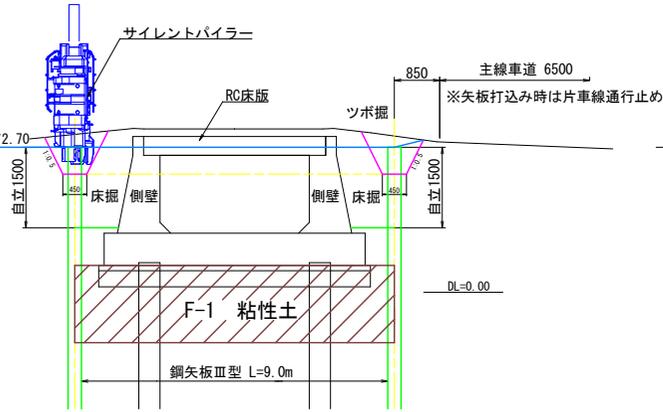
※この図面は実際の図面を約50%縮小している



全体施工図(案) S=1:50

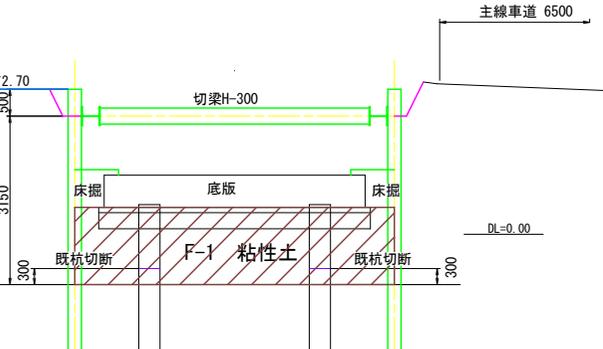
1. 現橋床版・側壁取壊し時

- ① 施工基面整正
- ② ツボ掘
- ③ 鋼矢板圧入
(サイレントパイラー)
- ④ 床版撤去
- ⑤ 床掘(矢板自立範囲)
- ⑥ 側壁撤去



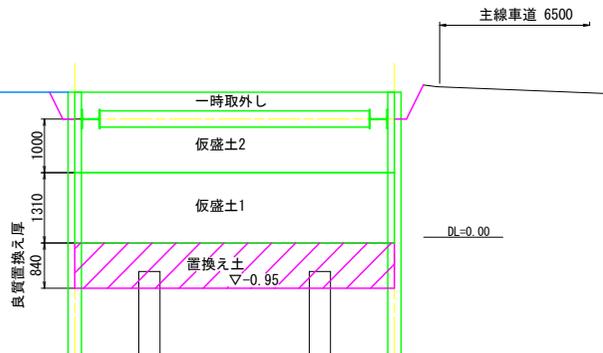
2. 現橋底板取壊し時

- ⑦ 切梁設置
- ⑧ 床掘
- ⑨ 底板撤去
- ⑩ F-1粘性土撤去
- ⑪ 既杭損傷状況
位置、径の確認
- ⑫ 既杭切断(新設障害)



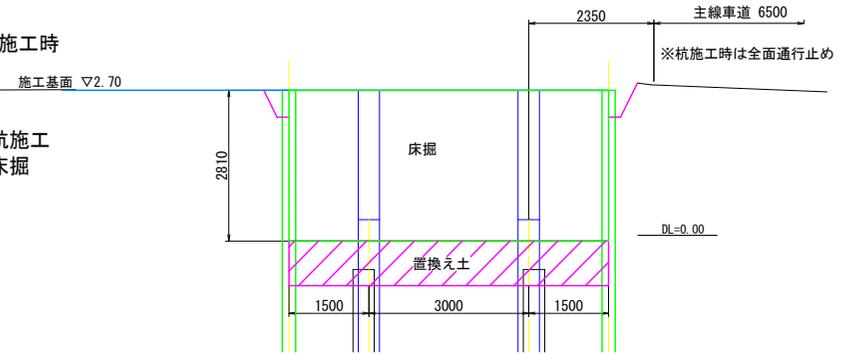
3. 置換え、仮盛土時

- ⑬ 良質置換え土埋戻し
- ⑭ 仮盛土1
- ⑮ 切梁取外し
- ⑯ 仮盛土2



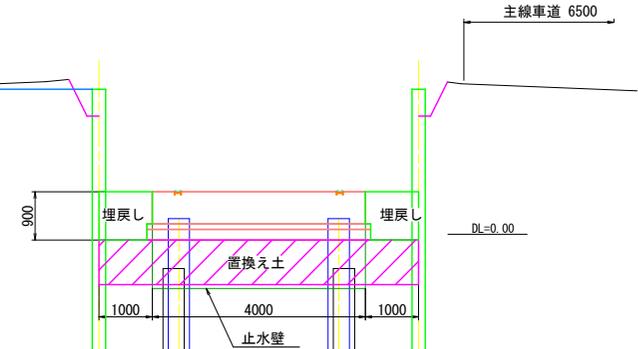
4. 杭施工時

- ⑰ 杭施工
- ⑱ 床掘



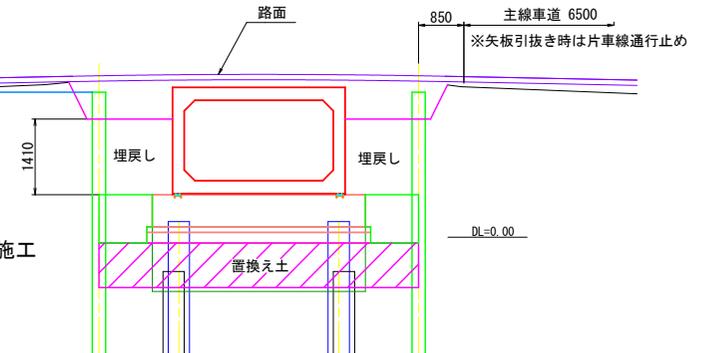
5. 底板施工時

- ⑲ 底板、止水壁施工
- ⑳ 埋戻し



6. ボックス設置時

- ㉑ ボックス設置
- ㉒ 埋戻し
- ㉓ 鋼矢板引抜き
(サイレントパイラー)
- ㉔ ボックス周りの擁壁施工
- ㉕ 路面整正



図面番号	7/8	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	施工図(仮締切り)(案)	冊	1/1
路線名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町城内		

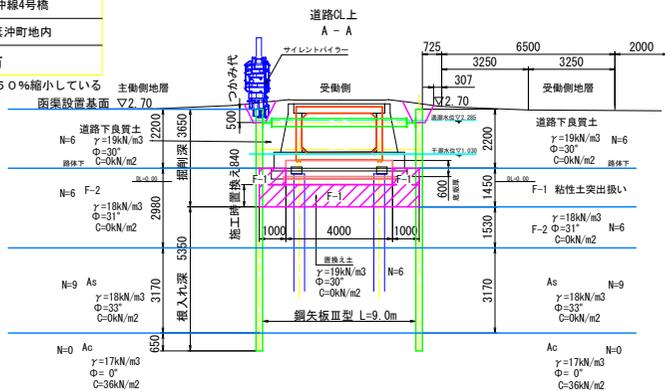
福山市

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

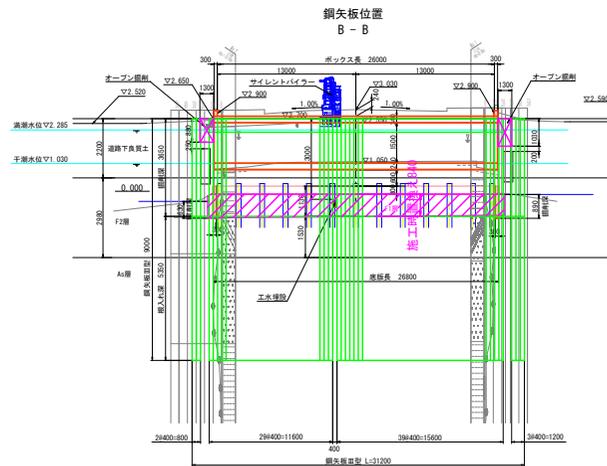


施工図(仮締切り)(案)

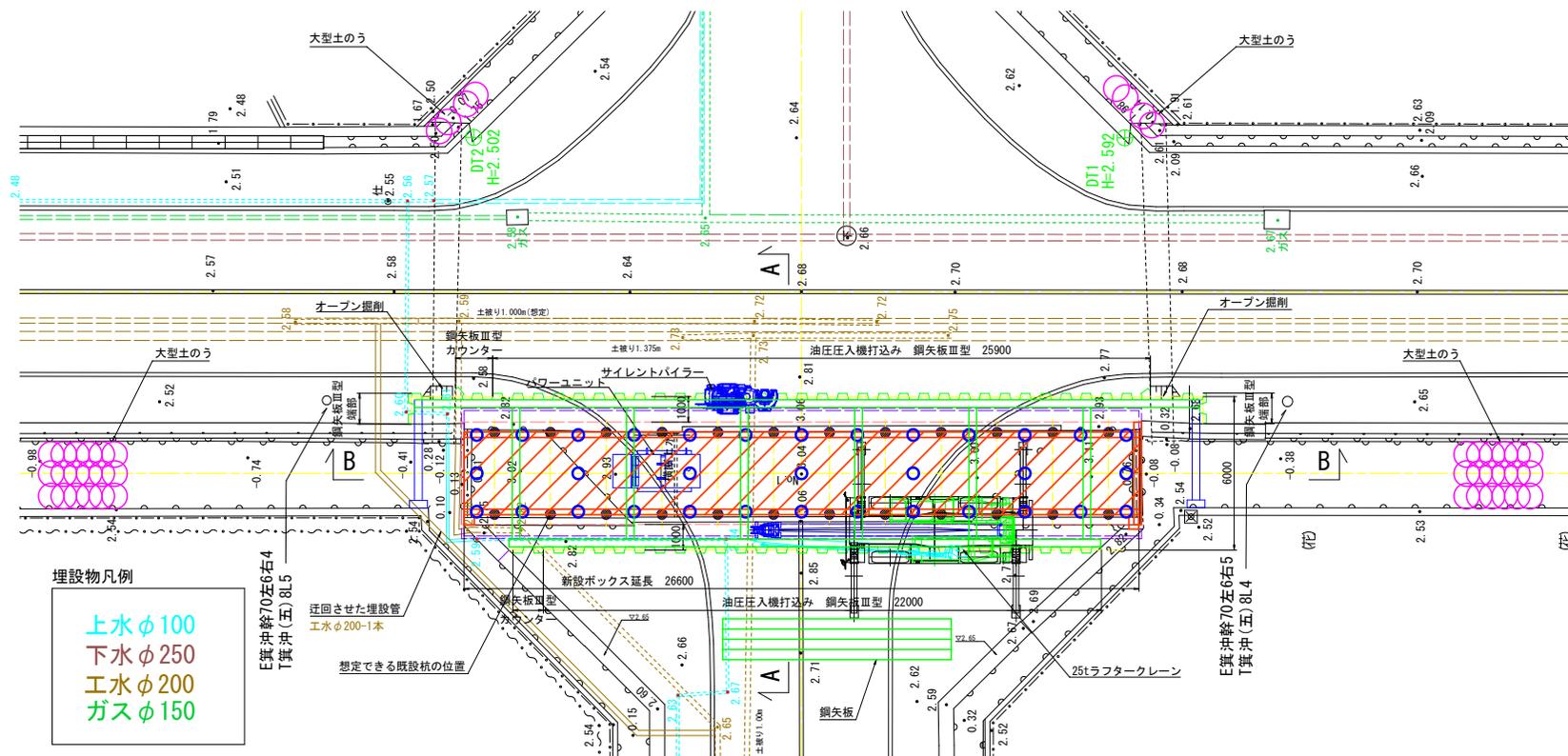
正面図 S=1:100



側面図 Sv=1:100
Sh=1:250



平面図 S=1:100



埋設物凡例

上水	φ100
下水	φ250
工水	φ200
ガス	φ150

設置手順

- ①電線の仮移設
- ②大型土のうによる水路止水
- ③添架物(上水1、工水2)仮移設
- ④鋼矢板位置ツボ堀
- ⑤高周波パイロハンマにより端部及びカウンター矢板打設
- ⑥油圧式圧入機で鋼矢板打設
- ⑦掘削、支保材設置

本工事

- ⑧油圧式圧入機で鋼矢板引抜き
- ⑨引抜き孔砂埋め

図面番号	8	縮尺	図示
工種	橋梁修繕工事		
種別	施工図(杭)(案)		
路線名	箕島箕沖線4号橋		
工事箇所	福山市箕沖町地内		

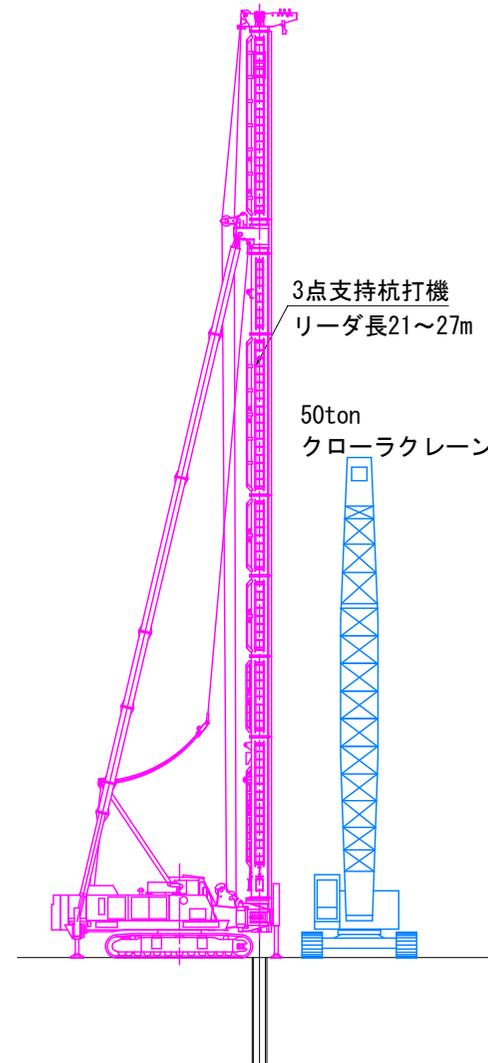
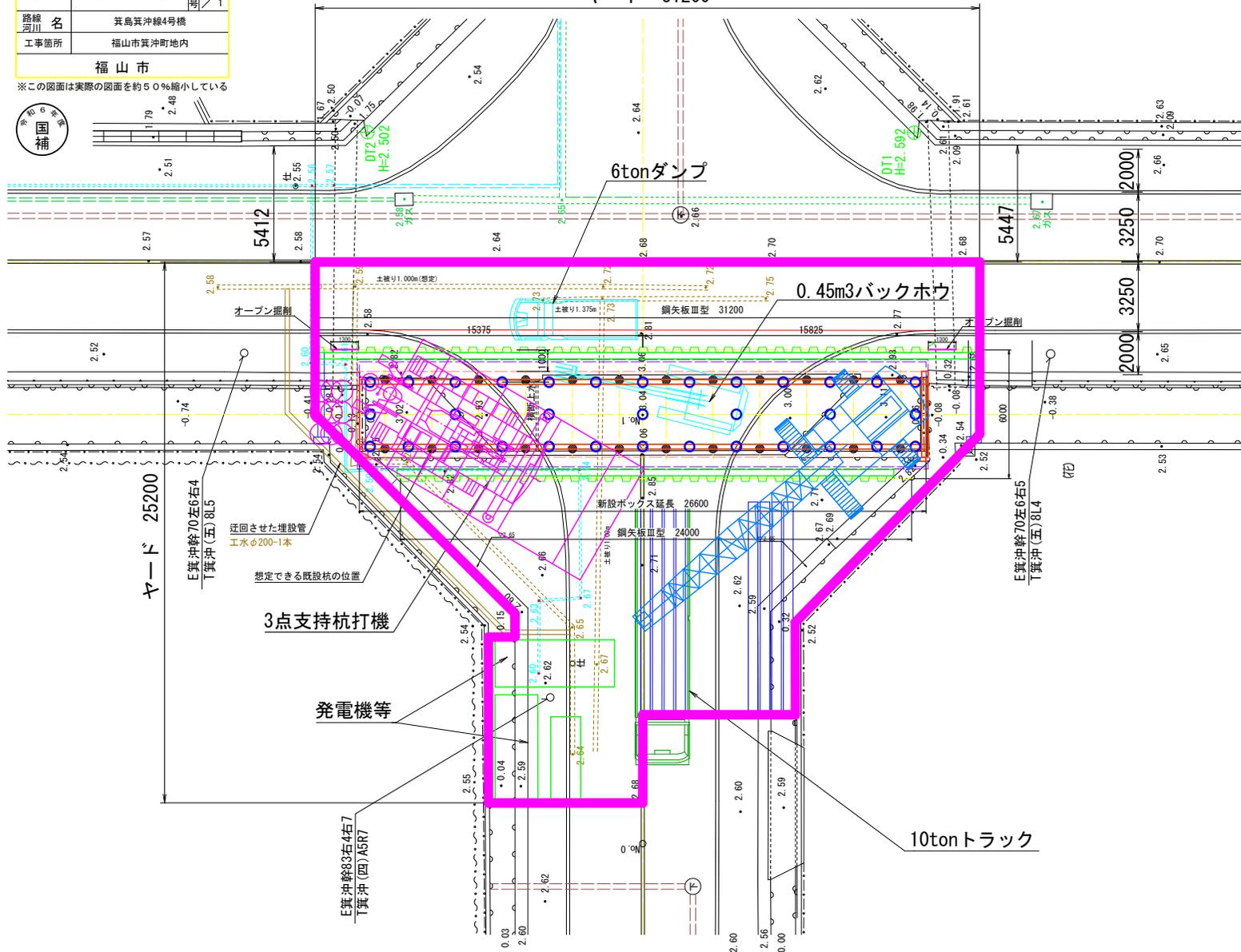
※この図面は実際の図面を約50%縮小している



施工図(杭)(案) S=1:100

平面図
ヤード 31200

断面図



設置手順

